

VII アフターケア事業実績

1. 帰国研修員フォローアップチーム派遣実績

(1) 平成8年度

	分野名	派遣期間	関係省庁	対象コース	派遣国	人数	団員氏名	団員役職名
1 ※	産業公害防止	96.06.17. ～07.02.	通商産業省	産業公害防止	メキシコ チリ	4	宇佐美 毅 山下 安正 河合 恒二 鈴木 昭彦	資源環境技術総合研究所長 資源環境技術総合研究所技術相談所長 国際協力事業団筑波国際センター総務課長 国際協力事業団筑波国際センター研修第一課職員
2	環境問題 (排水)	96.06.18. ～07.03.	JICA	生活排水対策 産業廃水処理技術	タイ インド 中国	4	表 伸一郎 山下 俊郎 下原 健一 馬場 節子	国際協力事業団九州国際センター所長 北九州市下水道局管理部水質管理課主査 北九州市環境局環境保全部水質騒音課水質係長 (財)日本国際協力センター研修監理員
3	機械工業 (油圧)	96.06.23. ～07.07.	JICA	油圧とその応用	エジプト トルコ	3	三苦 英太郎 長友 邦泰 戸田 可祝	国際協力事業団九州国際センター研修課課長 (有)長友流体研究所代表者 ナガサキテクノポリス財団
4	環境問題 (大気汚染)	96.06.23. ～07.07.		大気汚染源モニタリング実習 産業環境対策	チリ メキシコ	3	杉 康則 工藤 美佳子 門屋 裕一	新日本製鐵株式会社八幡製鐵所労働・購買部安全環境室部長代理 国際協力事業団九州国際センター研修課職員 北九州市役所環境局大気課大気係長
5	通信 2	96.06.26. ～07.12.	郵政省	ルーラル通信技術 データ通信処理技術 ISDN基礎通信技術*	ブラジル パラグアイ	3	田中 廣光 橋本 弘之 關口 洋史	(財)新日本ITU協会国際機関協力部担当課長 日本電信電話(株)中央研修センターネットワーク研修部門国際研修担当インストラクター 国際協力事業団東京国際研修センター研修第一課職員
6	医療 (臨床検査)	96.06.30. ～07.10.	JICA	臨床検査技術 病院薬学*	タイ マレーシア フィリピン	1	芳根 和子	(財)日本国際協力センター研修監理員
7	電力 (電気事業)	96.07.06. ～07.22.	資源 エネルギー庁	電気事業経営II	ペルー コロンビア パラグアイ	3	望月 洋子 本間 稯 大幸 直樹	通商産業省資源エネルギー庁公益事業部技術課海外調査班長 国際協力事業団名古屋国際研修センター研修課職員 中部電力(株)人材開発センター人材開発課担当副長
8 ※	農業一般 (流通)	96.07.08. ～07.20.		青果物流通	インドネシア マレーシア	3	平岩 忠邦 近藤 浩明 末田 和也	大阪市中央卸売市場庶務課課長 大阪市中央卸売市場東部市場農産係長 国際協力事業団大阪国際センター研修課職員
9	石炭	96.07.21. ～07.30.	資源 エネルギー庁	採炭・選炭技術	インドネシア フィリピン	4	嶋田 高能 富澤 武志 川上 國喜 後藤 典雄	(財)石炭開発技術協力センター 調査役 資源エネルギー庁石炭部炭業課整備計画係長 国際協力事業団職員 国際協力事業団職員
10 ※	工業一般 2	96.07.28. ～08.11.	通商産業省	認証検査制度 工業標準化・品質管理セミナー TQC・標準化活動実践II*	中国 タイ	4	柿沼 幹二 橋本 進 岩間 望 中幡 玲尼	(財)日本電気用品試験所参与 (財)日本規格協会国際標準化協力センター調査役 国際協力事業団東京国際研修センター研修第二課職員 (財)日本国際協力センター研修監理部研修監理員
11 ※	放射線安全管理	96.07.29. ～08.09.	科学技術庁	放射線安全管理実務者**	インドネシア タイ	4	横澤 直樹 大関 清 人見 順一 鈴木 昭彦	動力炉・核燃料開発事業団核燃料サイクル工学研修室担当役 動力炉・核燃料開発事業団安全管理部放射線管理第一課主査 動力炉・核燃料開発事業団大洗工学センター安全管理部放射線管理課係長 国際協力事業団筑波国際センター研修第一課職員

※公開技術セミナー

*は、派遣要綱の対象基準を満たさないが、対象コースとの関連が大きい等の理由から対象コースに含めたコース

**は、派遣要綱の対象基準を満たさないが、コース内容の改善等、受入先の強い要望があったため対象コースに含めたコース

	分野名	派遣期間	関係省庁	対象コース	派遣国	人数	団員氏名	団員役職名
12	労働 (女性地位向上)	96.09.03. ～09.14.	JICA	女性の地位向上のための 行政官セミナー	フィリピン スリ・ランカ	3	川村 博孝 廣田 裕子 古屋 元子	(財) アジア女性交流・研究フォーラム総務部長 (財) アジア女性交流・研究フォーラム国際交流課職員 (財) 日本国際協力センター九州支所嘱託研修監理員
13	科学 (バイオテクノロジー)	96.09.04. ～09.18.	文部省	バイオテクノロジー	アルゼンティン メキシコ	3	新家 龍 津川 兵衛 浅津 関雄	神戸大学農学部教授 神戸大学農学部教授 国際協力事業団兵庫インターナショナルセンター研修課職員
14	工場搬送	96.10.07. ～10.18.	通商産業省	工場搬送システム	インド パキスタン	3	酒井 利文 柴田 秀夫 川内 公雄	国際協力事業団九州国際センター総務課長代理 柴田技術士事務所所長 (株) 志磨テック常務取締役
15	※ 犯罪防止	96.10.12. ～10.26.	法務省	犯罪防止(上級)II 犯罪防止(刑事司法)II 犯罪防止(矯正保護)II	ペルー ヴェネズエラ	4	石川 達紘 北田 幹直 高橋 謙 曳地 和博	最高検察庁公判部長 国連アジア極東犯罪防止研修所次長 国連アジア極東犯罪防止研修所研修部長 国際協力事業団八王子国際研修センター研修課職員
16	※ 化学工業 (セラミック)	96.10.20. ～11.04.	通商産業省	ファインセラミック応用技術	ブラジル アルゼンティン	4	橋本 正義 鈴木 章平 小菅 教行 堀本 隆保	(財) ファインセラミックスセンター専務理事 (財) ファインセラミックスセンター企画本部事業推進室長 (財) ファインセラミックスセンター研究企画室部長 国際協力事業団名古屋国際研修センター研修課職員
17	※ 工業一般I	96.10.26. ～11.11.	通商産業省	認証検査制度 工業標準化・品質管理セミナー TQC・標準化活動実践II*	チリ ブラジル	3	青木 朗 鬼東 忠人 角河 佳江	(財) 日本規格協会参与 通商産業省工業技術院標準部国際規格課国際協力班長 国際協力事業団東京国際研修センター研修第二課職員
18	労働統計	96.10.28. ～11.09.	労働省	労働統計・政策セミナー	ケニア ガーナ	3	天嗣 直樹 小平 薫 福地 厚治	労働省大臣官房政策調査部統計審査室長 労働省大臣官房政策調査部統計審査室統計審査係長 国際協力事業団八王子国際研修センター研修課職員
19	職業訓練	96.11.03. ～11.18.	労働省	職業訓練指導員(造形工学)	ジョルダン タンザニア	3	坪田 実 小山 茂 松本 博之	雇用促進事業団職業能力開発大学校造形工学科助教授 雇用促進事業団職業能力開発大学校国際協力部係長 国際協力事業団八王子国際研修センター研修課長代理
20	通信I	96.11.04. ～11.16.	郵政省	ルーラル通信技術 データ通信処理技術 ISDN基礎通信技術*	タイ インドネシア	3	増澤 美明 清水 剛 白鳥 正信	郵政省宇宙通信調査室(通信政策局)システム係長 (財) 新日本ITU協会技術協力部長 国際協力事業団東京国際研修センター研修第一課職員
21	※ 医療 (循環器)	96.11.15. ～11.30.	厚生省	循環器病対策	エジプト バングラデシュ	4	吉武 克宏 山岸 正和 新垣 義夫 野々山 裕子	国立国際医療センター国際医療協力局派遣専門官 国立循環器病センター内科・心臓部門第二循環器内科医長 国立循環器病センター小児科乳幼児治療科医長 国際協力事業団大阪国際センター研修課職員
22	道路、社会基盤I	96.11.23. ～12.09.	建設省	ハイウェイセミナーII 橋梁工学II 土質及び基礎工学*	エチオピア トルコ	3	高島 一彦 坂元 信 宇多 智之	建設省土木研究所道路部総合交通安全研究官 建設省建設経済局国際課海外協力官 国際協力事業団東京国際研修センター研修第二課職員
23	※ 化学工業 (高分子材料)	96.11.24. ～12.07.	JICA	高分子材料工学 有機ファインケミカルズ工学	タイ 中国	4	山村 伸吾 長谷川 喜一 森川 秀夫 棚田 雄一	大阪市立工業研究所工業化学課研究主任 大阪市立工業研究所プラスチック課研究主任 国際協力事業団大阪国際センター研修課長 国際協力事業団大阪国際センター研修課職員
24	農業土木	96.12.01. ～12.21.	農林水産省	水管理 灌漑排水II*	マラウイ ケニア エチオピア	3	白井 宣春 八木 和彦 村竹 儀昭	農林水産省農業工学研究所水工部上席研究官 (財) 日本国際協力センター筑波支所研修指導員 国際協力事業団筑波国際センター研修第二課参事

※公開技術セミナー

*は、派遣要綱の対象基準を満たさないが、対象コースとの関連が大きい等の理由から対象コースに含めたコース

**は、派遣要綱の対象基準を満たさないが、コース内容の改善等、受入先の強い要望があったため対象コースに含めたコース

	分野名	派遣期間	関係省庁	対象コース	派遣国	人数	団員氏名	団員役職名
25	社会福祉 (リハビリ)	96.12.02. ～12.14.	厚生省	障害者リハビリテーション指導者 (リハビリテーション専門家) 障害者リハビリテーション指導者 (障害者リハビリテーション) 身障者スポーツ指導者	フィリピン スリ・ランカ	3	植村 英晴 上野 悦子 有本 祐子	国立身体障害者リハビリテーションセンター相談判定課主任心理判定専門職 (財)日本障害者リハビリテーション協会国際部国際課課長 国際協力事業団東京国際研修センター研修第一課職員
26	化学工業 (触媒化学)	96.12.02. ～12.17.	文部省	触媒科学研究	アルゼンティン メキシコ	3	松島 龍夫 阿部 孝之 藤井 智	北海道大学教授 北海道大学助教授 国際協力事業団北海道国際センター(札幌)研修課職員
27	農業一般2	96.12.02. ～12.13.	農林水産省	農家生活水準向上女性指導者	インドネシア マレーシア	3	古田 由美子 佐藤 京子 天目石慎二郎	農山漁村女性・生活活動支援協会主事 農林水産省農蚕園芸局婦人生活課活動係長 国際協力事業団筑波国際センター研修課職員
28	※ 環境問題 (廃ガス)	96.12.03. ～12.13.	通商産業省	産業排ガス処理技術 省エネルギー技術	インドネシア 香港	4	秋山 純一 大西 隆 井上 尚登 勝又 宏	国際協力事業団名古屋国際研修センター研修課職員 (財)国際環境技術移転研究センター研修部部長 (財)国際環境技術移転研究センター研修部主査 中部通商産業局資源部資源部長
29	火災予防	96.12.04. ～12.13.	自治省 消防庁	火災予防技術**	シンガポール ブルネイ	4	與村 政義 和田 正彦 服部 明彦 吉川 万里子	名古屋市消防局予防部予防課予防係長 自治省消防庁消防課自治事務官 名古屋市消防局予防部主幹 (財)日本国際協力センター名古屋支所研修監理員
30	※ 医療 (熱帯医学)	96.12.04. ～12.18.		熱帯医学研究	ブラジル グアテマラ	4	溝田 勉 平山 壽哉 吉尾 啓介 藤山 正文	長崎大学熱帯医学研究所教授 長崎大学熱帯医学研究所教授 文部省国際企画課教育文化交流室室長 国際協力事業団研修事業部管理課職員
31	農業 (植物検疫)	96.12.07. ～12.21.	農林水産省	植物検疫(ミバエ類殺虫技術)	コロンビア チリ	3	金田 昌士 宮崎 勲 仲宗根 邦宏	那覇植物防疫事務所次席植物検疫官 那覇植物防疫事務所植物検疫官 国際協力事業団沖縄国際センター研修課職員
32	科学 (リモートセンシング)	96.12.08. ～12.20.	科学技術庁	リモートセンシング技術(基礎) リモートセンシング技術(上級)*	バングラデシュ マレーシア	3	棚村 友博 根岸 せつ子 座古 瑞穂	科学技術庁研究開発局宇宙利用課課長補佐 (財)リモート・センシング技術センター利用推進部普及研修課課長 国際協力事業団東京国際研修センター研修第一課職員
33	※ 農業一般1	97.01.17. ～02.02.	JICA 農林水産省	稲作技術 米生産(英)*	エジプト タンザニア	4	三浦 喜美男 枕木 信幸 田中 実秋 田中 努	国際協力事業団筑波国際センター研修第二課課長代理 農林水産省農業研究センタープロジェクト研究第三チームチーム長 日本国際協力センター筑波支所研修指導員 国際協力事業団筑波国際センター研修第二課職員
34	海運船舶	97.02.01. ～02.16.	運輸省	航海技術(航海士) 航海技術(機関士)	タンザニア マラウイ	3	中村 峻 平野 研一 下村 克孝	運輸省海技大学校学生部部長 運輸省海技大学校航海科教室助教授 国際協力事業団兵庫インターナショナルセンター研修課職員
35	水産 (小型漁船)	97.02.03. ～02.15.		小型漁船の船体・機関保守	パプア・ニューギニア フィジー	3	笠原 岳夫 西澤 義壽 稲生 俊貴	無職 ヤマハ発動機株式会社海外市場開拓事業部 国際協力事業団神奈川国際水産研修センター研修室職員
36	環境問題 (海洋)	97.02.16. ～03.02.	運輸省 海上保安庁	海洋保全	モロッコ エジプト	3	澤木 純一 戸ノ崎 博宣 小林 広幸	海上保安庁警備救難部海上環境課専門官 海上保安庁警備救難部管理課企画担当係長 国際協力事業団沖縄国際センター研修課職員

※公開技術セミナー

*は、派遣要綱の対象基準を満たさないが、対象コースとの関連が大きい等の理由から対象コースに含めたコース

**は、派遣要綱の対象基準を満たさないが、コース内容の改善等、受入先の強い要望があったため対象コースに含めたコース

	分野名	派遣期間	関係省庁	対象コース	派遣国	人数	団員氏名	団員役職名
37	道路、社会基盤2	97.02.17. ~02.28.	建設省	ハイウェイセミナーII 橋梁工学II 土質及び基礎工学*	インド マレーシア	4	中野 正則 森本 輝 大峯 保広 鈴木 唯之	建設省建設経済局調査情報課情報管理室建設専門官 建設省道路局企画課国際調査係長 国際協力事業団東京国際研修センター研修第二課課長代理 国際協力事業団東京国際研修センター研修第二課職員
38	産業技術研究	97.02.19. ~03.05.	通商産業省	産業技術研究	アルゼンティン ブラジル	4	橋野 賢 村岡 洋文 金子 健二 村瀬 憲昭	通商産業省工業技術院機械技術研究所味ノ工学部福祉応用研究室室長 通商産業省工業技術院地質調査所地殻熱部地殻熱資源課課長 国際協力事業団筑波国際センター研修第一課課長代理 国際協力事業団筑波国際センター研修第一課
39	農業 (サトウキビ)	97.02.22. ~03.08.	JICA	サトウキビ栽培	ケニア バングラデシュ	3	久場 峯子 大田 守也 荒木 康充	沖縄県農業試験場化学部土壌微生物肥料研究室主任研究員 沖縄県農業試験場作物部蔗作研究室研究員 国際協力事業団沖縄国際センター研修課職員
40	行政 (人事管理)	97.02.23. ~03.06.	人事院	上級人事管理セミナー	バングラデシュ 中国	4	佐藤 美代子 吉住 夕起也 森下 耕自 花崗 遜	人事院管理局国際課国際専門官 人事院管理局国際課上席国際専門官 国際協力事業団東京国際研修センター研修第一課課長代理 (財)日本国際協力センター研修監理員
41	※ 機械工業 (溶接)	97.03.03. ~03.14.	JICA	溶接技術II	マレーシア 中国	4	香名 宗春 野村 博一 柳橋 元 斉藤 幹也	名古屋大学工学部材料プロセス工学科助教授 日本鋼管工事株式会社技術開発センター長専務取締役 国際協力事業団名古屋国際研修センター研修課課長代理 国際協力事業団名古屋国際研修センター研修課職員
42	医療 (公衆衛生)	97.03.09. ~03.23.	JICA	公衆衛生・環境汚染分析技術者	エジプト タンザニア	3	安里 龍二 宮城 俊彦 仲宗根 邦宏	沖縄県衛生環境研究所衛生科学部微生物室室長 沖縄県衛生環境研究所環境生活部水質室主任研究員 国際協力事業団沖縄国際センター研修課職員
43	※ 化学工業 (ガラス)	97.04.10. ~04.23.	通商産業省	先進ガラス材料**	メキシコ	3	早川 惇二 鈴木 守也 大場 美紀子	大阪工業技術研究所光材料部 大阪工業技術研究所 国際協力事業団大阪国際センター研修課職員
計	13件			62件	32ヶ国	144名		

※公開技術セミナー

*は、派遣要綱の対象基準を満たさないが、対象コースとの関連が大きい等の理由から対象コースに含めたコース

**は、派遣要綱の対象基準を満たさないが、コース内容の改善等、受入先の強い要望があったため対象コースに含めたコース

(2) 昭和61年度～平成7年度

年 度	分 野 名	派 遣 期 間	関 係 省 庁	対 象 コー ス	派 遣 国 名	人 数	年 度	分 野 名	派 遣 期 間	関 係 省 庁	対 象 コー ス	派 遣 国 名	人 数
昭和61年度	(1) プラスチック	61. 7. 14～61. 7. 31	通 産 省	プラスチック	イ ラ ン トルコ エジプト	3	昭和61年度*	02 環境衛生	61.12. 6～61.12.20	厚 生 省	廃棄物処理 上水道施設 下水道技術	マレイシア タイ	4
	(2) 同窓会活動	61. 7. 17～61. 6. 27	J I C A	同窓会活動	イ ン ド フィリピン シンガポール	2		03 漁業協同組合	62. 1. 19～62. 2. 7	J I C A	漁業協同組合	バングラデシュ マレイシア インドネシア	3
	(3) 輸出入食品検査 技術	61. 7. 28～61. 8. 16	厚 生 省	輸出入食品検査技 術	ビ ル マ マレイシア フィリピン	3		04 建築技術	62. 1. 24～62. 2. 8	建 設 省	建 築 技 術	メキシコ コロンビア	3
	(4) 鉱山保安	61. 8. 4～61. 8. 18	通 産 省	鉱 山 保 安	ベ ル ー ボリヴィア	3		05 7471-7放射線の 医学・生物学利 用	62. 1. 26～62. 2. 14	科 技 庁	7471-7放射線の 医学・生物学利 用	韓 国 マレイシア フィリピン	3
	(5) 経済開発セミナー	61. 8. 4～61. 8. 24	経 企 庁	経 済 開 発 セ ミ ナ ー	ベ ル ー ブラジル パラグアイ	3		* 06 テレビジョン放送技術	62. 2. 5～62. 2. 24	郵 政 省	テレビジョン放送技術 関係5コース	パラグアイ ベ ル ー	4
	(6) バス・トラック 整備	61.10.15～61.11. 7	J I C A	バス・トラック整備	ザ イ ー ル ガ ボ ン セネガル	2		* 07 予 防 衛 生 (結核対策)	62. 2. 5～62. 2. 20	厚 生 省	結 核 対 策 結核対策細菌技術 結核対策指導者	バングラデシュ ビ ル マ	3
	(7) 窯業開発セミナー	61.10.21～61.11. 9	通 産 省	窯 業 開 発 セ ミ ナ ー	スリ・ランカ タ イ フィリピン	3		08 経 営 管 理	62. 2. 2～62. 2. 21	通 産 省	経 営 管 理	シンガポール 中 国	4
	(8) 農 業 普 及	61.10.27～61.11.15	農 水 省	農 業 普 及	タ イ ビ ル マ スリ・ランカ	3		09 観 光 振 興 セ ミ ナ ー	62. 2. 18～62. 3. 6	運 輸 省	観 光 振 興 セ ミ ナ ー	ネ バ ー ル マレイシア フィリピン	3
	(9) 職業訓練指導員 養成 (木工)	61.11.28～61.12.14	労 働 省	職 業 訓 練 指 導 員 養 成 (木 工)	ケ ニ ア ス ー ダ ン	3		00 造 船 経 営 管 理 セ ミ ナ ー	62. 2. 23～62. 3. 10	運 輸 省	造 船 経 営 管 理 セ ミナー	フィリピン インドネシア タ イ	3
	* 00 電 気 通 信 技 術 (データ通信)	61.11.29～61.12.16	郵 政 省	電 気 通 信 技 術 関 係 15コース	メ キ シ コ ブ ラ ジ ル	4		* 01 経 済 開 発 セ ミ ナ ー	62. 3. 9～62. 3. 30	通 産 省	経 済 開 発 セ ミ ナ ー 開発10対(一般)	ケ ニ ア エ ジ プ ト	4
00 熱 処 理 技 術	61.12. 1～61.12.21	通 産 省	熱 処 理 技 術	タ イ スリ・ランカ インドネシア	3	* 02 都 市 計 画	62. 4. 5～62. 4. 16	建 設 省	都 市 計 画 総合都市交通施設 計画	インドネシア フィリピン	3		

注) *は公開技術セミナー型のチーム派遣

年度	分野名	派遣期間	関係省庁	対象コース	派遣国名	人数	年度	分野名	派遣期間	関係省庁	対象コース	派遣国名	人数
昭和62年度	(1) 認証制度	62. 7.17~62. 8. 2	通産省	認証検査制度 工業標準化・ 品質管理セミナー	カタール・アラビア ガーナ	3	昭和62年度*	00 中小企業開発	62.10.16~62.11. 1	通産省	工業開発計画実務 中小工業開発計画 中小企業振興指導 者訓練	タイ インドネシア	4
	(2) 植物遺伝資源	62. 7.20~62. 8.10	農水省	植物遺伝資源	タイ インド 中国	3		01 職業訓練	62.11. 4~62.11.21	労働省	職業訓練指導員 (電子・機械)	ブラジル パラグアイ	3
	(3) 農業協同組合	62. 9. 5~62. 9.21	農水省	農業協同組合	ナイジェリア ガーナ	3		02 環境衛生	62.11.11~62.12. 1	厚生省 環境庁	廃棄物処理 上水道施設 環境技術 (大気保全)	ブラジル メキシコ	4
	(4) 地震工学及び地 震学	62. 9.18~62.10. 6	建設省	地震工学 地震工学セミナー	チリ コロンビア	4		03 治工具生産技術	62.11.13~62.11.30	通産省	治工具生産技術	ビルマ フィリピン	3
	(5) 沿岸漁業振興	62. 9.29~62.10.26	JICA	沿岸漁具漁法 I・II 漁業協同組合 小型漁船の船体・ 機関保守等	アルゼンティン チリ	4		04 繊維高分子	62.11.18~62.12. 4	通産省	繊維高分子	インドネシア フィリピン 香港	3
	(6) 金属加工	62.10. 2~62.10.18	通産省	鑄造技術 金属加工技術	トルコ タンザニア	3		05 家族計画	62.11.27~62.12.18	厚生省	家族計画指導者 セミナー 家族計画組織活動 セミナー 家族計画医学保健 セミナー	エジプト リベリア	3
	(7) 電気通信	62.10. 4~62.10.18	郵政省	NTT関係コース KDD関係コース 郵政省関係コース	中国 フィリピン	4		06 貿易振興	62.12. 2~62.12.22	通産省	貿易振興セミナー A	パキスタン ネパール インド	3
	(8) 国際電気通信	62.10. 9~62.10.28	郵政省	国際データ通信 技術 国際電信電話技術 国際通信業務 国際テレックス 通信技術	クウェイト パキスタン エジプト	3		07 国土開発	63. 1. 7~63. 1.23	国土庁	国土開発セミナー	タイ 中国 インドネシア	3
	(9) 情報処理	62.10.15~62.10.31	JICA	情報処理関係 13コース	マレーシア フィリピン	4							

注) *は公開技術セミナー型のチーム派遣

年 度	分 野 名	派 遣 期 間	関 係 省 庁	対 象 コー ス	派 遣 国 名	人 数	年 度	分 野 名	派 遣 期 間	関 係 省 庁	対 象 コー ス	派 遣 国 名	人 数	
昭和62年度*	08 農業機械	63. 1. 8~63. 2. 4	J I C A	稲作機械化 農業機械設計 稲作(一般) 稲作(専修)	ケニア タンザニア	4	昭和62年度*	08 衛生行政	63. 3. 13~63. 3. 27	厚生省	衛生行政 結核対策 結核対策技術者 結核対策細菌技術	クイ ネパール	4	
	09 精神薄弱福祉	63. 1. 25~63. 2. 12	厚生省	精神薄弱福祉	ビルマ スリ・ランカ 香港	3		昭和63年度	(1) 中小企業対策	63. 5. 21~63. 6. 3	通産省	中小企業対策	ブラジル メキシコ	3
	00 T V 放送	63. 1. 27~63. 2. 15	郵政省	T V 放送技術 I・II 教育T V 放送技術 I・II	パナマ コロンビア	3			(2) 電波監視	63. 5. 30~63. 6. 11	郵政省	電波監視	ペルー パラグアイ	3
	01 麻薬犯罪防止	63. 1. 27~63. 2. 13	警察庁	麻薬犯罪取締	クイ 韓国 香港	3			* (3) 地熱エネルギー	63. 6. 18~63. 7. 7	文部省	地熱エネルギー	インドネシア トルコ	4
	02 鉄 道	63. 2. 7~63. 2. 21	運輸省	鉄道線路保守改良	アルゼンティン ポリヴィア	3			* (4) 医療放射線技術	63. 7. 25~63. 8. 13	文部省	医療放射線技術	クイ ネパール インドネシア	4
	03 港 湾	63. 2. 14~63. 3. 1	運輸省	港湾工学 港湾セミナー	メキシコ アルゼンティン	4			(5) 視聴覚技術	63. 8. 7~63. 8. 24	J I C A	視聴覚技術 (一般)(専修)	シンガポール フィリピン クイ	3
	04 統 計	63. 2. 15~63. 3. 4	総務庁	一般統計 ADP(自動データ処理)	インドネシア バングラデシュ インド	3			* (6) テレビ放送技術	63. 8. 27~63. 9. 4	郵政省	テレビジョン放送技術 テレビジョン放送管理 教育テレビジョン番組 放送幹部セミナー ラジオ放送技術	スリ・ランカ	4
	05 農地水資源開発	63. 2. 19~63. 3. 6	農水省	農地水資源開発	エジプト タンザニア	3			(7) 政府会計検査セミナー	63. 9. 18~63. 10. 4	会計検査院	政府会計検査技術	インド ネパール バングラデシュ	3
	06 租 税	63. 2. 20~63. 3. 17	大蔵省	一般租税セミナー 上級租税セミナー	韓国 シンガポール スリ・ランカ	3			(8) 消防行政	63. 9. 27~63. 10. 14	自治省	消防行政	インドネシア フィリピン	3
	07 下 水 道	63. 2. 29~63. 3. 20	建設省	下水道技術	ペルー ブラジル	3			(9) 繊維機械工業	63. 10. 16~63. 10. 30	通産省	繊維機械工業	ガーナ エチオピア	3

注) *は公開技術セミナー型のチーム派遣

年 度	分 野 名	派 遣 期 間	関 係 省 庁	対 象 コー ス	派 遣 国 名	人 数	年 度	分 野 名	派 遣 期 間	関 係 省 庁	対 象 コー ス	派 遣 国 名	人 数
昭和63年度	00 鶏育種場経営	63.10.31~63.11.18	農水省	鶏育種生産技術	P N G 香 港 フィリピン	3	昭和63年度	00 環境行政	63.12.11~63.12.25	環境庁	環境行政 廃棄物処理 上水道 環境技術 (水質保全) (大気保全)	中 国 フィリピン	4
	00 生活改善普及	63.11.6~63.11.27	農水省	生活改善普及	ク イ フィリピン パキスタン	3		01 野菜生産	元 1.5~元 1.22	JICA	野菜生産 野菜採種 種子生産	フィリピン インドネシア	4
	02 監督者訓練 専門家セミナー	63.11.7~63.11.21	労働省	監督者訓練専門家 セミナー	ス ー ダ ン ケ ニ ア	3		02 稲病害虫防除	元 1.10~元 1.31	JICA	稲病害虫防除	エジプト タンザニア リベリア	3
	03 鉄道技術	63.11.13~63.11.28	運輸省	鉄道車輛 鉄道線路保守改良 鉄道信号 鉄道電化	中 国 マレーシア	4		03 河川及びダム工学	元 1.16~元 2.4	建設省	河川及びダム工学	ブラジル ホンデュラス	3
	04 婦人関係行政 セミナー	63.11.14~63.12.2	労働省	婦人関係行政セミナー	ネ バ ー ル スリ・ランカ イ ン ド	3		04 フラットメンテナンス	元 1.18~元 2.1	通産省	フラットメンテナンス	インドネシア ク イ	3
	05 森林造成技術者	63.11.17~63.12.2	農水省	森林造成技術者	チ リ コロンビア	3		05 農業機械整備	元 1.21~元 2.7	JICA	農業機械整備	エジプト タンザニア	3
	06 ハイウェイセミナー	63.11.21~63.12.9	建設省	ハイウェイセミナー	イ ン ド ク イ マレーシア	3		06 灌漑排水	元 1.23~元 2.8	JICA	灌漑排水	ブラジル ドミニカ	3
	07 鉱 山	63.11.27~63.12.10	通産省	鉱 山	韓 国 ク イ	3		07 計量標準	元 1.23~元 2.9	通産省	計量標準	ネバール パキスタン	3
	08 職業訓練指導員	63.11.28~63.12.17	労働省	職業訓練指導員 (運輸装置科) (塑性加工溶接科)	インドネシア スリ・ランカ シンガポール	3		08 郵政幹部セミナー	元 1.30~元 2.18	郵政省	郵政幹部セミナー	ケニ エジプト トルコ	3
	09 空港セミナー	63.12.8~63.12.23	運輸省	空港セミナー	インドネシア マレーシア	4		09 航路標識	元 2.11~元 3.5	運輸省	航路標識	エジプト イ ン ド バングラデシュ	3

注) *は公開技術セミナー型のチーム派遣

年 度	分 野 名	派 遣 期 間	関 係 省 庁	対 象 コー ス	派 遣 国 名	人 数	年 度	分 野 名	派 遣 期 間	関 係 省 庁	対 象 コー ス	派 遣 国 名	人 数
昭和63年度*	(30) がん対策	元 2.13~元 3. 3	厚生省	がん対策	チリ メキシコ ペルー	3	平成元年度	(9) 小型漁船の船体機関保守	元 9. 2~元 9.21	JICA	小型漁船の船体機関保守	コモロ ガンビア	3
	(31) 沿海鮫物資源探査	元 2.20~元 3.11	通産省	沿海鮫物資源探査	ペルー ブラジル	3		(10) 水産食品加工	元 10.16~元 11. 3	JICA	水産食品加工	メキシコ ブラジル	3
	(32) 養殖一般	元 3. 6~元 3.27	JICA	養殖一般 エビ増養殖技術	メキシコ ペルー エクアドル	4		(11) 開発エコノミスト(工業)	元 10.30~元 11.11	通産省	開発エコノミスト(工業)	フィリピン インド	3
	(33) 金属表面改良技術	元 3. 9~元 3.18	通産省	金属表面改質技術	中国 タイ	3		(12) 環境技術	元 11.12~元 11.26	環境庁	環境技術 (大気保全) 環境技術 (水質保全)	イラク トルコ	4
平成元年度	(1) 船舶技術	元 7.16~元 7.30	運輸省	船舶技術	エジプト インド ブラジル	3		(13) 消化管病理学	元 11.24~元 12.14	厚生省	消化病管理学 早期胃癌診断	アルゼンティン ブラジル エクアドル チリ	4
	(2) インダストリアルデザイン	元 7.19~元 8. 7	通産省	インダストリアルデザイン	ブラジル チリ	3		(14) 総合都市交通施設計画	元 11.25~元 12. 9	建設省	総合都市交通施設計画	ブラジル メキシコ	3
	(3) 早期胃がん診断	元 7.22~元 8. 8	JICA	早期胃癌診断	ドミニカ共和国 ボリビア	4		(15) データ通信技術	元 11.25~元 12.11	郵政省	電気通信 データ通信技術	ブラジル メキシコ	4
	(4) 鉄道車輛	元 7.29~元 8.12	運輸省	鉄道車輛	ブラジル アルゼンティン	3		(16) 気象学	元 11.26~元 12.10	気象庁	気象学	タイ インドネシア	4
	(5) 微生物病研究	元 7.30~元 8.17	文部省	微生物病研究	タイ フィリピン インドネシア	4		(17) 農林統計	元 11.25~元 12.12	農水省	農林統計	エジプト ケニア	3
	(6) テレビ放送管理	元 8.18~元 8.31	郵政省	テレビ放送管理	パキスタン マレーシア	4		(18) 労働安全衛生行政セミナー	元 11.25~元 12.13	労働省	労働安全衛生行政セミナー	シンガポール マレーシア	3
	(7) 建設機械整備	元 8.22~元 9. 8	建設省	建設機械整備	タンザニア エジプト	3		(19) 家畜人工授精	元 11.26~元 12.10	農水省	家畜人工授精	タイ バングラデシュ	3
	(8) 住宅建材技術	元 8.27~元 9.16	通産省	住宅建材技術	トルコ タンザニア ウガンダ	3		(20) 公衆衛生技術者	元 12. 3~元 12.21	JICA	公衆衛生技術者	インドネシア タイ フィリピン	4

注) *は公開技術セミナー型のチーム派遣

年度	分野名	派遣期間	関係省庁	対象コース	派遣国名	人数	年度	分野名	派遣期間	関係省庁	対象コース	派遣国名	人数		
平成元年度	Q1 測量技術	元12.4~元12.17	建設省	測量技術	ペルー パナマ	3	平成元年度	(33) 航海技術	2.2.7~2.2.24	運輸省	航海技術	フィジー インドネシア マレーシア	4		
	Q2 国家行政	元12.10~元12.17	人事院	上級国家行政セミナー、国家行政	インドネシア	4		(34) 結核対策	2.2.9~2.2.26	厚生省	結核対策 結核対策細菌技術 結核対策指導者	エジプト タンザニア	4		
	Q3 農業機械設計・ 農業機械化	元12.10~元12.22	JICA	農業機械設計 農業機械化	スーダン エジプト	3		(35) 都市計画	2.2.18~2.3.3	建設省	都市計画	韓国 マレーシア	4		
	Q4 野菜生産・採種	2.1.10~2.1.27	JICA	野菜生産 野菜採種	バングラデシュ ネパール	4		(36) 溶接技術	2.2.24~2.3.15	通産省	溶接技術	インド スリ・ランカ タイ	3		
	Q5 配電技術	2.1.15~2.1.30	通産省	配電技術	タイ ネパール バングラデシュ	3		(37) 税関行政	2.2.26~2.3.9	大蔵省	税関行政	中国 シンガポール	3		
	Q6 循環器病対策	2.1.20~2.2.3	厚生省	循環器病対策	ブラジル アルゼンティン	4		(38) 化学技術研究	2.4.9~2.4.23	通産省	化学技術研究	ブラジル メキシコ	3		
	Q7 無線通信技術	2.1.15~2.2.3	郵政省	無線通信技術	ボリヴィア ドミニカ共和国	3		平成2年度	(39) 原子力基礎実験	90.9.16~9.27	科学技術庁	原子力基礎実験 原子力安全規制 行政セミナー	タイ マレーシア	4	
	Q8 海運経営実務	2.1.22~2.2.5	運輸省	海運経営実務	インドネシア スリ・ランカ	3			(40) 農業利用	91.1.22~2.11	文部省	農業利用	ブラジル ボリヴィア	4	
	Q9 国際捜査セミナー	2.1.25~2.2.10	警察庁	国際捜査セミナー	パキスタン シンガポール 韓国	3			(41) 沿岸漁村振興	90.11.17~12.3	JICA	沿岸漁具漁法 漁業協同組合 小型漁船の船体 機関保守	セネガル ナイジェリア	4	
	(30) 衛星通信	2.1.31~2.2.15	郵政省	衛星通信技術 (普通) " (上級)	エジプト ジョルダン	4									
	(31) 雇用行政セミナー	2.2.4~2.2.18	労働省	雇用行政セミナー	タイ シンガポール インドネシア	3									
	(32) 電気事業経営	2.2.4~2.2.23	通産省	電気事業経営	ジョルダン トルコ イラン	3									

注) *は公開技術セミナー型のチーム派遣

年 度	分 野 名	派 遣 期 間	関 係 省 庁	対 象 コー ス	派 遣 国 名	人 数	年 度	分 野 名	派 遣 期 間	関 係 省 庁	対 象 コー ス	派 遣 国 名	人 数
平成2年度	* 防災技術セミナー	90. 8. 27 ~ 9. 17	科学技術庁	防災技術セミナー	ペ ル ー	3	平成2年度	橋 梁 工 学	90. 11. 17 ~ 12. 1	建 設 省	橋 梁 工 学	エ ティ オ ピ ア	3
					コ ロ ン ビ ア			住 宅 建 設			91. 1. 7 ~ 1. 19	建 設 省	
	ガラス工学 (2年度より先進 ガラス材料)	90. 11. 1 ~ 11. 17	通 産 省	ガラス工学	ア ル セ ン ティ ン	3	平成3年度	* 選 鉱 製 錬	91. 9. 8 ~ 9. 23	文 部 省	選 鉱 製 錬	メ キ シ コ	3
					ブ ラ ジ ル			* 熱帯農林資源の有効 利用			92. 3. 11 ~ 3. 24	文 部 省	
	酵素工学	90. 12. 3 ~ 12. 16	通 産 省	酵素工学	ク イ	3	* デジタル交換技術 [基礎・システム]	92. 2. 16 ~ 3. 2	郵 政 省	デ ジ タ ル 交 換 技 術 (基 礎)	デ ジ タ ル 交 換 技 術 (シ ス テ ム)	グ ァ テ マ ラ	4
					中 国					* 熱帯医学研究	91. 11. 22 ~ 12. 2	文 部 省	
	陶磁器開発活用技術	90. 12. 4 ~ 12. 22	通 産 省	陶磁器開発活用 技術	ス リ ・ ラ ン カ	3	* 産 業 医 学	92. 1. 12 ~ 1. 25	労 働 省	産 業 医 学	フ ィ リ ピ ン	4	
					シ ン ガ ポ ル					* 大気汚染対策	91. 8. 31 ~ 9. 15		J I C A
	貿易実践指導者	90. 8. 8 ~ 8. 25	通 産 省	貿易実践指導者	エ ジ プ ト	3	* 米のポストハーベ スト研修	92. 2. 1 ~ 2. 16	農 水 省	米のポストハーベ スト研修	エ ジ プ ト	3	
					ケ ニ ア					米のポストハーベ スト研修	ケ ニ ア		
サトウキビ栽培	91. 1. 9 ~ 1. 27	J I C A	サトウキビ栽培	ク イ	4	* 大気汚染対策	91. 8. 31 ~ 9. 15	J I C A	大気汚染対策	ブ ラ ジ ル	3		
				イ ン ド					大気汚染対策	メ キ シ コ			
労働統計政策 セミナー	90. 10. 20 ~ 11. 5	労 働 省	労働統計政策 セミナー	ブ ラ ジ ル	3	* 大気汚染対策	91. 8. 31 ~ 9. 15	J I C A	大気汚染対策	ブ ラ ジ ル	3		
				バ ラ グ ア イ					大気汚染対策	メ キ シ コ			
労使関係行政 セミナー	90. 10. 27 ~ 11. 16	労 働 省	労使関係行政 セミナー	イ ン ド	3	* 米のポストハーベ スト研修	92. 2. 1 ~ 2. 16	農 水 省	米のポストハーベ スト研修	エ ジ プ ト	3		
				ス リ ・ ラ ン カ					米のポストハーベ スト研修	ケ ニ ア			
労働統計政策 セミナー	90. 10. 20 ~ 11. 5	労 働 省	労働統計政策 セミナー	バ ン グ ラ デ シ ュ	3	* 米のポストハーベ スト研修	92. 2. 1 ~ 2. 16	農 水 省	米のポストハーベ スト研修	エ ジ プ ト	3		
				バ ン グ ラ デ シ ュ					米のポストハーベ スト研修	ケ ニ ア			

注) *は公開技術セミナー型のチーム派遣

年 度	分 野 名	派 遣 期 間	関 係 省 庁	対 象 コー ス	派 遣 国 名	人 数	年 度	分 野 名	派 遣 期 間	関 係 省 庁	対 象 コー ス	派 遣 国 名	人 数
平成3年度	林業林産研究	91.9.14~92.1.25	農水省	林業林産研究	ブラジル ウルグアイ	3	平成3年度	米生産	92.2.3~2.22	JICA	米生産 稲作技術	パキスタン インド	3
	海洋保全	91.12.2~12.21	運輸省	海洋保全	タイ インドネシア マレーシア	3		産業環境対策	91.10.26~11.16	JICA	産業環境対策	フィリピン トルコ エジプト	3
	補装具製作技術	92.3.17~4.2	厚生省	補装具製作技術	タイ マレーシア フィリピン	3		行政情報システム	92.3.11~3.27	総務庁	行政情報システム	ブラジル アルゼンティン	3
	障害者リハビリテーション指導者	92.1.20~1.31	厚生省	障害者リハビリテーション指導者 (専門家コース及び 障害者コース)	マレーシア シンガポール	3		為替貯金国際幹部セミナー	92.2.23~3.7	郵政省	為替貯金国際幹部 セミナー	パキスタン インド タイ	3
	高温構築材応用技術	92.3.28~4.11	JICA	高温構築材応用技術	ブラジル メキシコ	3		水管理	92.1.19~2.7	JICA	水管理	エジプト スーダン クンザニア	3
	石油化学工業	92.4.6~4.24	通産省	石油化学工業	エジプト モロッコ ア首連	3		臨床看護	91.10.8~10.26	JICA	臨床看護実務	フィリピン スリ・ランカ パキスタン	3
	電炉・連鋳管理技術	92.2.3~2.22	通産省	電炉・連鋳管理技術	マレーシア タイ インドネシア	3		犯罪防止	92.3.12~3.29	法務省	犯罪防止 (矯正保護) (刑罰司法) (上級)	フィリピン タイ 香港	3
	自動制御	91.12.5~12.21	JICA	自動制御	中国 インドネシア 韓 国	3		土質及び基礎工学	92.6.27~7.12	建設省	土質及び基礎工学	マレーシア スリ・ランカ	4

注) *は公開技術セミナー型のチーム派遣

年 度	分 野 名	派 遣 期 間	関 係 省 庁	対 象 コー ス	派 遣 国 名	人 数	年 度	分 野 名	派 遣 期 間	関 係 省 庁	対 象 コー ス	派 遣 国 名	人 数	
平成4年度	水力発電・火力発電	92. 7.15 ~ 8. 1	通 産 省	水 力 発 電 火 力 発 電	ブ ラ ジ ル エ ク ア ド ル	4	平成4年度	コンテナ埠頭整備計画	92.10.27 ~ 11. 7	運 輸 省	コンテナ埠頭整備計画	フィリピン マレーシア	4	
	水路測量・海洋物理調査・海図作成	92. 7.21 ~ 8.10	運 輸 省	水 路 測 量 海 洋 物 理 調 査 海 図 作 成	中 国 ス リ ・ ラ ン カ エ ジ プ ト	4		職業訓練管理セミナー・職業能力開発行政セミナー	92.11. 2 ~ 11.15	労 働 省	職 業 訓 練 管 理 セ キ ナ ー 職 業 能 力 開 発 行 政 セ キ ナ ー	シ リ ア ト ル コ	3	
	石炭鉱山保安	92. 7.22 ~ 8.10	通 産 省	石 炭 鉱 山 保 安	ブ ラ ジ ル チ リ	3		住宅・住環境改善セミナー	92.11. 9 ~ 11.21	建 設 省	住 宅 ・ 住 環 境 改 善 セ キ ナ ー	ス リ ・ ラ ン カ バ ン グ ラ デ シ ュ	3	
	航空保安セミナー	92. 8. 9 ~ 8.20	運 輸 省	航 空 保 安 セ ミ ナ ー	ク イ フ ィ リ ピ ン	3		TQC・標準化活動実践II	92.11.20 ~ 11.30	通 産 省	T Q C ・ 標 準 化 活 動 実 践 II	イ ン ド ス リ ・ ラ ン カ	3	
	船員管理システム	92. 8.15 ~ 8.31	運 輸 省	船 員 管 理 シ ス テ ム	エ ジ プ ト ク ン ザ ニ ア	3		生物製剤技術	92.11.24 ~ 12.10	J I C A	生 物 製 剤 技 術	イ ン ド ネ シ ア ク イ フ ィ リ ピ ン	4	
	都市交通セミナー	92. 8.31 ~ 9.18	運 輸 省	都 市 交 通 セ ミ ナ ー	ア ル セ ン テ ィ ン ブ ラ ジ ル	3		米生産（仏語）	92.12. 5 ~ 12.22	J I C A	米 生 産 (仏 語)	セ ネ ガ ル ギ ニ ア コ ー ト ジ ボ ア ー ル	3	
	職業訓練指導員（電気工学）	92. 9.10 ~ 9.29	労 働 省	職 業 訓 練 指 導 員 (電 気 工 学)	メ キ シ コ パ ラ グ ャ イ	3		地方行政II	93. 1.11 ~ 1.23	自 治 省	地 方 行 政 II	ク イ イ ン ド ネ シ ア	3	
	建設施工II	92. 9.16 ~ 9.28	建 設 省	建 設 施 工 II	ケ ニ ア ク ン ザ ニ ア	3		建設機械整備（仏語）	93. 1.25 ~ 2.11	建 設 省	建 設 機 械 整 備 (仏 語)	モ ロ ッ コ 中 央 ア フ リ カ	3	
	省エネルギー	92. 9.22 ~ 10. 6	通 産 省	省 エ ネ ル ギ ー	イ ン ド ケ ニ ア	3								
	情報処理要員養成	92. 9.26 ~ 10. 9	J I C A	情 報 処 理 要 員 養 成 (全 12 コ ー ス)	エ ジ プ ト ジ ョ ル ダ ン	4								

注) *は公開技術セミナー型のチーム派遣

年 度	分 野 名	派 遣 期 間	関 係 省 庁	対 象 コー ス	派 遣 国 名	人 数	年 度	分 野 名	派 遣 期 間	関 係 省 庁	対 象 コー ス	派 遣 国 名	人 数
平成4年度	アイソトープ・放射線の医学・生物学利用	93. 2. 8 ~ 2.26	科 技 庁	アイソトープ・放射線の医学・生物学利用	インドネシア シンガポール タ イ	4	平成4年度	鋼材の加工と加工特性	93. 3. 8 ~ 3.27	J I C A	鋼材の加工と加工特性	パキスタン トルコ エジプト	3
	自動車技術行政	93. 2.10 ~ 2.19	運 輸 省	自動車技術行政	フィリピン インドネシア	3		都市整備	93. 3.16 ~ 4. 1	建 設 省	都市整備	メキシコ ブラジル	3
	救 難 防 災	93. 2.10 ~ 2.27	運 輸 省	救 難 防 災	フィリピン インドネシア マレーシア	3		東欧マクロ経済	93. 4. 7 ~ 4.17	経 企 庁	東欧国特マクロ経済(3コース)	ルーマニア チェッコ スロヴァキア	3
*	国際通信業務管理Ⅱ・国際データ通信技術・国際電話通信技術	93. 2.15 ~ 3. 1	郵 政 省	国際通信業務管理Ⅱ 国際データ通信技術 国際電話通信技術	メキシコ パラグアイ	5	平成5年度	政府会計検査	93. 6. 5 ~ 6.19	会 計 検 査 院	政府会計検査 セミナー	スリ・ランカ シンガポール	3
	* 森 林 土 境	93. 2.21 ~ 3. 6	農 水 省 文 部 省	森 林 土 境	ケ ニ ア タ ン ザ ニ ア	5		* 造船経営管理	93. 6. 7 ~ 6.21	運 輸 省	造船経営管理 セミナー	アルゼンティン ブラジル	4
								麻薬犯罪取締	93. 7. 5 ~ 7.16	警 察 庁	麻薬犯罪取締 セミナー	イ ン ド スリ・ランカ	3
	工業所有権セミナー・工業所有権制度	93. 2.23 ~ 3. 9	通 産 省	工業所有権 セミナー 工業所有権制度	スリ・ランカ タ イ マレーシア	3		漁業協同組合	93. 7.11 ~ 7.24	J I C A	漁業協同組合	フィリピン タ イ	3
	保全用部品の設計製造	93. 2.28 ~ 3.16	通 産 省	保全用部品の設計 製造	ザンビア タンザニア	3		救急大災害医療	93. 7.26 ~ 8. 5	J I C A	救急・大災害医療 セミナー	インドネシア タ イ	3
	海洋牧場システム	93. 3. 1 ~ 3.17	文 部 省	海洋牧場システム	メキシコ ブラジル	4		血液由来感染症	93. 8.21 ~ 9. 6	厚 生 省	血液由来感染症	ガ ー ナ ケ ニ ア	4
								統計データ処理	93. 8.23 ~ 9. 2	総 務 庁	統計職員のための 自動データ処理	マレーシア タ イ	3

注) *は公開技術セミナー型のチーム派遣

年 度	分 野 名	派 遣 期 間	関 係 省 庁	対 象 コー ス	派 遣 国 名	人 数	年 度	分 野 名	派 遣 期 間	関 係 省 庁	対 象 コー ス	派 遣 国 名	人 数
平成5年度	農業協同組合	93.9.6～9.28	農水省	農業協同組合	ブラジル コロンビア	3	平成5年度	原子力発電	93.11.15～11.26	通商産業省	原子力発電	インドネシア マレーシア	3
	歯 学	93.9.13～9.30	文部省	歯 学	メキシコ ブラジル	3	*	デジタル通信	93.11.20～12.7	郵政省	デジタル交換技術 通信網計画設計	ケニア タンザニア	3
	* 港湾工学	93.9.20～10.2	運輸省	港湾工学Ⅱ	インドネシア タイ	4		婦人の地位向上	93.11.27～12.10	労働省	婦人の地位向上セ ミナー	バングラデシュ フィリピン	3
	日本語専修	93.9.22～10.5	JICA	日本語専修(A) 日本語専修(B)	フィリピン インドネシア	3		設備診断技術	93.11.27～12.13	JICA	設備診断技術	ブラジル メキシコ	3
	地震工学	93.10.11～10.21	建設省	地震工学セミナー 地震工学Ⅱ	中 国 フィリピン	5	*	消化器癌病理学	93.11.29～12.16	文部省	消化器癌病理学	アルゼンティン コロンビア	4
	衛生行政	93.10.11～10.25	厚生省	衛生行政セミナー	コロンビア、 パラグアイ	3		国際税務行政	93.12.4～12.20	大蔵省	国際税務行政(計 画) (一般) 国際税務行政(計 画) (上級)	ブラジル パラグアイ	3
	* 中小企業対策	93.10.21～11.8	通産省	中小企業対策Ⅱ	ケニア エジプト	4		酪農振興・検査技術	93.12.4～12.21	文部省	酪農振興・検査技 術	チ リ パラグアイ	3
	* テレビ放送	93.11.1～11.15	郵政省	テレビ社会教育番 組 テレビ番組制作 テレビ番組制作技 術 テレビ放送技術	メキシコ チ リ	4		バイオインダストリー	93.12.6～12.18	通商産業省	バイオインダストリー	インドネシア マレーシア	3
	空 港	93.11.7～11.20	運輸省	空港セミナー	エジプト ケニア	3		視聴覚分野	93.12.6～12.20	JICA	視聴覚技術 ビデオ制作 サウンズライフ制作	トルコ ケニア	3

注) *は公開技術セミナー型のチーム派遣

年度	分野名	派遣期間	関係省庁	対象コース	派遣国名	人数	年度	分野名	派遣期間	関係省庁	対象コース	派遣国	人数
							平成6年度	1 ※感染症診断技術	94.07.31 ～08.13	JICA	感染症診断の技術と管理	インドネシア フィリピン	4
平成5年度	灌漑排水	93.12.7～12.24	JICA	灌漑排水Ⅱ	ラオス スリ・ランカ	3	2 環境/水1	94.08.02 ～08.13	環境庁 通産省	環境技術(水質保全) 環境モニタリング(水質)* 環境政策* 廃水の再生利用*	中国 タイ	3	
	下水道技術	94.1.7～1.23	建設省	下水道技術	エジプト エチオピア	4	3 農・林業	94.08.14 ～08.27	農水省 林野庁	森林造成技術者 農地水資源開発Ⅱ 農業・農村開発環境保全*	インドネシア ネパール	3	
	廃棄物処理	94.1.9～1.19	厚生省	廃棄物処理Ⅱ	シンガポール タイ	3	4 食品衛生	94.08.15 ～09.03	JICA	食品微生物検査技術 輸出入食品検査技術	ブラジル チリ ペルー	4	
	看護	94.1.16～1.27	厚生省	専門看護 看護管理	シンガポール スリ・ランカ	3	5 ※石炭資源開発	94.08.21 ～09.04	文部省	石炭資源開発・利用	ブラジル コロンビア	3	
	消火技術	94.1.17～1.27	自治省	消火技術	フィリピン パプ・ニューギニア	3	6 ※体外受精	94.08.29 ～09.16	農水省	受精卵移植技術 双子生産・体外受精技術*	アルゼンティン パラグアイ ウルグアイ	4	
	乾燥地水資源	94.1.18～1.31	文部省	乾燥地水資源の利用と開発	エジプト サウジアラビア	3	7 化学技術	94.08.30 ～09.09	通産省	化学技術研究 高分子研究*	タイ フィリピン	3	
	熱処理技術	94.1.22～2.5	通産省	熱処理技術	パキスタン エジプト	3	8 都市計画1	94.09.05 ～09.17	建設省 国土庁	都市計画Ⅱ 都市整備* 総合都市交通施設計画 国土開発セミナー ターミナル計画とデザイン*	マレーシア タイ	3	
	光ファイバー伝送技術	94.2.7～2.20	郵政省	光ファイバー伝送技術	メキシコ パナマ	3	9 ※建設技術	94.09.11 ～09.30	建設省	建設施工管理者 建設工事先進技術* 社会資本整備計画* 社会資本関連影響評価*	パキスタン トルコ エジプト	4	
	精神薄弱福祉	94.2.7～2.24	厚生省	精神薄弱福祉	パキスタン タイ スリ・ランカ	3	10 実践的総合生産性向上	94.09.12 ～09.24	通産省	実践的総合生産性向上	マレーシア フィリピン	3	
	マイクロリス訓練	94.2.14～3.3	労働省	マイクロリス訓練	ボリヴィア パラグアイ	3	11 電気通信技術	94.09.24 ～10.09	郵政省	無線通信技術 デジタル伝送技術*	ガーナ ケニア	3	
							12 交通(陸)1	94.09.26 ～10.05	運輸省	鉄道経営計画* 鉄道電化計画・管理* 鉄道車両整備近代化* 鉄道情報システム*	パキスタン (インドはベスト 発生により派遣 中止)	3	

※公開技術セミナー

*派遣要綱の対象条件基準を満たさないが、対象条件との関連が大きい等の理由から対象に含めるコース。

年度	分野名	派遣期間	関係省庁	対象コース	派遣国	人数	年度	分野名	派遣期間	関係省庁	対象コース	派遣国	人数
平成6年度	13 ※養殖	94.09.28 ～10.15	JICA 農水省	養殖一般* エビ増養殖技術	マレーシア スリ・ランカ	4	平成6年度	25 環境/水2	94.12.07 ～12.24	環境庁 通産省	環境技術(水質保全) 環境モニタリング(水質)* 環境政策* 廃水の再生利用*	ブラジル コロンビア	3
	14 ※物流近代化	94.09.29 ～10.12	運輸省	物流近代化	タイ 中国	4		26 植物遺伝資源	94.12.08 ～12.23	農水省	植物遺伝資源	パキスタン スリ・ランカ	3
	15 バストラック整備 技術	94.10.01 ～10.19	JICA	バストラック整備技術	ニジェール マダガスカル	2		27 ※河川及びダム工学	94.01.15 ～01.30	建設省	河川及びダム工学II	ペルー ボリビア	5
	16 ※プラント保全技術	94.11.05 ～11.10	通産省 JICA	プラントメンテナンス技術 保全管理*	パキスタン (スリ・ランカは治 安上の理由により 派遣中止)	4		28 ※野菜	94.01.23 ～01.28	JICA	野菜生産II 野菜採種	ペルー ボリビア	4
	17 防災・救急1	94.11.07 ～11.18	自治省 国土省	消防行政管理者 救急救助技術 防災行政管理者セミナー 防災技術*	フィリピン マレーシア	3		29 防災・救急2	95.01.17 ～01.28	自治省 国土庁	消防行政管理者 救急救助技術 防災行政管理者セミナー 防災技術*	メキシコ コロンビア	3
	18 ※魚類生理防疫	94.11.08 ～11.24	農水省	魚類生理・防疫	タイ インドネシア	3		30 ※開発エコノミスト	95.01.28 ～02.11	通産省	開発エコノミスト(工業)	ブラジル メキシコ	2
	19 警察	94.11.08 ～11.19	警察庁	国際捜査セミナー 上級警察幹部研修	マレーシア タイ	3		31 マイクロエレクト ロニクス技術	95.02.23 ～03.11	JICA	マイクロエレクトロニクス技 術	メキシコ アルゼンティン	3
	20 ※結核対策	94.11.12 ～11.26	厚生省	結核対策II 結核対策指導者 結核対策細菌技術*	ボリビア ペルー	5		32 都市計画2	95.02.23 ～03.12	建設省 国土庁	都市計画II 都市整備* 総合都市交通施設計画 国土開発セミナー ターミナル計画とデザイン*	エジプト ケニア	3
	21 ※金属加工高品質化 技術	94.11.06 ～11.19	通産省	金属加工高品質化技術II	スリ・ランカ パキスタン	4		33 国家行政	95.03.06 ～03.25	人事院	国家行政II 上級国家行政セミナー	ブラジル パラグアイ アルゼンティン	3
	22 農業	94.11.26 ～12.13	農水省	農業普及指導者II 米の収穫後処理技術*	エジプト タンザニア	3		34 都市環境対策	95.03.13 ～03.24	建設省 JICA	都市排水* 大気汚染対策* 都市廃棄物対策*	インドネシア フィリピン	3
	23 電力総合開発計画	94.11.27 ～12.10	通産省	電力総合開発計画	トルコ エジプト	3		35 交通(陸)2	95.03.18 ～04.01	運輸省	鉄道経営計画* 鉄道電化計画・管理* 鉄道車両整備近代化* 鉄道情報システム*	ブラジル アルゼンティン	3
	24 ※農業機械	94.12.03 ～12.19	JICA	農業機械設計 農業機械化II	トルコ コートジボワール	4							

※公開技術セミナー

*派遣要綱の対象案件基準を満たさないが、対象案件との関連が大きい等の理由から対象に含めるコース。

注：ペルー派遣4チームについては、6年度JICA調査団派遣再開に際し安全管理上スペイン語を解する者が
が団員として同行することが条件づけられたためフォローアップチーム派遣基準の特例として通訳1名をそれ
ぞれに追加した。

※公開技術セミナー

*派遣要綱の対象案件基準を満たさないが、対象案件との関連が大きい等の理由から対象に含めるコース。

年度	分野名	派遣期間	関係省庁	対象コース	派遣国	人数
平成7年度	1 電気通信	95.06.13 ～06.22	郵政省	通信線路技術指導者育成	タイ ネパール	3
	2 エネルギー	95.06.19 ～06.30	文部省	地熱エネルギーアドバンス	ニカラグア グアテマラ	3
	3 環境衛生	95.06.20 ～06.30	JICA	廃棄物処理実習	スリ・ランカ マレーシア	4
	4 警察	95.07.16 ～07.28	警察庁	交通警察行政セミナー	ネパール マレーシア	3
	5 環境(湖沼)	95.07.16 ～08.01	環境庁	湖沼水質保全	ブラジル ヴェネズエラ	3
	6 ※財産権	95.07.20 ～08.02	JICA	国際知的財産権 中国・国特 国際知的財産権* 中国・国特 国際技術貿易*	インド タイ 中国	4
	7 木材加工	95.07.25 ～08.05	農林水産省	木質材料高度利用技術	ブラジル パラグアイ	3
	8 ※職業訓練2	95.08.05 ～08.22	労働省	職業訓練指導員(電子工学) 職業訓練指導員(生産機械工学)	エジプト ケニア ウガンダ	4
	9 ※小児医療	95.08.06 ～08.20	JICA	小児麻痺根絶計画の理論と実際	ラオス ヴィエトナム	3
	10 ※生産性	95.08.12 ～08.25	JICA	生産性向上技術	中国 エジプト	5
	11 ※防災	95.08.14 ～09.02	科学技術庁	防災科学技術	チリ メキシコ エル・サルヴァドル	3
	12 ※工場設備	95.08.19 ～09.02	JICA	設備のリノベーション エネルギー管理	ブラジル コロンビア	4
	13 環境(大気1)	95.08.21 ～09.02	環境庁 通商産業省	環境影響評価 オゾン層破壊物質削減技術 オゾン層保護対策セミナー 環境技術(大気保全) 環境政策(環境庁)*	タイ 中国	3

※公開技術セミナー

*派遣要綱の対象条件基準を満たさないが、対象条件との関連が大きい等の理由から対象に含めるコース。

年度	分野名	派遣期間	関係省庁	対象コース	派遣国	人数
平成7年度	14 ※農業機械	95.08.21 ～09.06	JICA	農業機械評価試験 農業機械化II* 農業機械設計*	インド マレーシア スリ・ランカ	4
	15 職業訓練1	95.08.21 ～09.07	労働省	職業訓練指導員(建築工学)	フィリピン トルコ	3
	16 沿岸漁業	95.09.03 ～09.15	JICA	沿岸漁業訓練普及 漁具開発設計*	インドネシア フィリピン	3
	17 公衆衛生1	95.09.07 ～09.22	厚生省	公衆衛生教育 寄生虫予防指導者セミナー 家族計画組織活動セミナー	タイ ネパール	3
	18 建築技術2	95.10.13 ～10.29	建設省	建築技術 住宅建設* 住宅・住環境改善セミナー*	ケニア エジプト	3
	19 船舶安全	95.10.16 ～10.28	運輸省	船舶安全・海洋汚染防止 造船経営管理セミナー*	インドネシア フィリピン	3
	20 自動車工業	95.10.16 ～10.29	通商産業省	自動車の安全・公害対策技術	アルゼンティン コロンビア	3
	21 養鶏	95.10.29 ～11.11	農林水産省	鶏育種・生産技術	インドネシア バングラデシュ	3
	22 中小企業	95.10.30 ～11.11	JICA	中小企業診断	タイ インドネシア	3
	23 小児保健	95.11.04 ～11.21	JICA	新生児・乳児マスキング検査技術	ブラジル アルゼンティン	3
	24 ※自然保護	95.11.07 ～11.26	環境庁	自然保護管理	マラウイ ザンビア	4
	25 ※中小工業	95.11.18 ～11.27	JICA	中小工業開発セミナーII	エジプト スリ・ランカ	4
	26 ※農業機械	95.11.24 ～12.09	農林水産省 JICA	農業機械評価試験 農業機械化II 農業機械設計	インド スリ・ランカ マレーシア	4
	27 環境(大気)2	95.12.01 ～12.18	環境庁 通商産業省	環境影響評価 オゾン層破壊物質削減技術 環境技術(大気保全) 環境政策(環境庁)*	タイ 中国	3

※公開技術セミナー

*派遣要綱の対象条件基準を満たさないが、対象条件との関連が大きい等の理由から対象に含めるコース。

年度		分野名	派遣期間	関係省庁	対象コース	派遣国	人数
平成7年度	28	公衆衛生2	95.12.03 ～12.10	厚生省	公衆衛生教育 寄生虫予防指導者セミナー	パラグアイ グアテマラ	3
	29	建築技術1	95.12.03 ～12.16	建設省	建築技術 住宅建築 住宅・住環境改善セミナー	中国 インドネシア	3
	30	食品衛生	95.12.04 ～12.19	JICA	輸出入食品マイコトクシ検査技術	タイ マレーシア	3
	31※	火山砂防	96.01.07 ～01.20	建設省	火山学・火山砂防工学	インドネシア フィリピン	4
	32	交通(空)	96.01.14 ～01.27	運輸省	航空管制セミナー 空港工学セミナー* 航空保安セミナー*	インド ネパール	3
	33※	森林管理	96.02.26 ～03.12	農水省	森林管理計画	アルゼンティン チリ ブラジル	4
	34※	経営	96.03.17 ～03.30	JICA 通産省	アジア・太平洋経営セミナー 日本市場商品流通システムセミナー	インドネシア フィリピン	4
	35※	経済政策	96.03.22 ～04.05	経済企画庁	経済政策セミナー 市場経済化促進セミナー* 女性に視点を当てた経済開発*	エジプト ガーナ	4
	36	鉱業開発	96.03.24 ～04.08	通商産業省	資源開発	チリ アルゼンティン ボリビア	4

※公開技術セミナー

*派遣要綱の対象条件基準を満たさないが、対象条件との関連が大きい等の理由から対象に含めるコース。

2. 単独機材供与実績

NO.	国名	案 計 名	主 な 機 材	金 額 (千円)	供 与 先 機 関	人との結びつき
1	ブルガリア	地工学研究用機材	土壌試験装置、振動モニター装置	13、596	化学アカデミー地震工学研究所	研
2	ルーマニア	大気汚染地策用機材	大気汚染特定物質測定器他	*8、211	環境保護省ピトラ・ネムの環境保護庁	研
3	ハンガリー	ガン断層用器材	単光子断層撮影装置	42、535	厚生省ガンセンター	研
4	ニカラグア	家畜改良研究用機材	精液採取・精液分離・生殖機能検査他	*32、408	農牧省家畜改良研究所	専・研
5	テュニジア	半導体材料研究用機材	走査顕微鏡、ビデオ顕微鏡、真空装置	*34、755	高等教育省テュニス工業大学	専・研
6	タイ	海水魚種苗生産技術研究用機材	生物顕微鏡、実体顕微鏡、万能投影機他	*29、505	シーチャン海洋科学研究所	専・研
7	フィリピン	海難救助訓練用機材	海底探査機、測深機、可搬式高圧製造機他	*12、170	大統領府国災害調整委員会	専・研
8	ホンデュラス	電気通信網設計用機材	通信網設計用ソフト、パソコン、スキャナー他	32、931	ホンデュラス電気通信公社	専・研
		(合 計)	(8件)	(206、111)		

(注) 人との結びつき 研：帰国研修員 専：派遣専門家 協：青年海外協力隊員
金額欄の*印は輸送完了せず、機材購入費のみである

小規模

NO.	国名	案計名	主な器材	金額(千円)	供与先機関	人との結びつき
1	エチオピア	援助受入計画管理用器材	パソコンソフトウェア、プリンター、無停電電源装置	4、532	経済開発協力省二国間協力局	研・専
2	ポーランド	環境モニタリング用器材	全有機炭素計、分光光度計	*6、802	環境庁公害研究所	研
3	スリ・ランカ	家禽疾病診断用器材	ティッシュプロセッサ、マイクロム、色広井口瓶他	5、169	畜産開発地域産業省畜産生産衛生局 家禽病診断センター	研
4	中国	コンクリート建設研究用器材	コンクリートクリップ試験機	4、286	清華大学水もう研究所	研
5	ジョルダン	医療機器保守技術訓練用器材	人工呼吸機解析装置、圧力テスター他	9、973	科学技術高等審議会王立科学院電子工学 サービス訓練センター	研
6	エジプト	感染症対策実習用器材	サーマルサイクラー、遠心分離機他	2、125	教育省スエズ運河大学医学部	研
7	パラグアイ	農機具開発研究用器材	フライス盤、金属銅工作機、金属切断機他	9、312	農牧省農牧教育局カアクベ農業機会学校	研・専
8	ブラジル	人体水銀汚染分析用器材	総水銀測定装置、電子分析天秤、ホットプレート他	*8、610	教育省パラ連邦大学熱帯医学 研究センター	研
		(合計)	(8件)	(50、809)		

(注) 人との結びつき 研：帰国研修員 専：派遣専門家 協：青年海外協力隊員
金額欄の*印は輸送完了せず、器材購入費のみである。

3. 文献供与実績

文献名	送付対象研修員		主な文献内容	送付対象者数
ジャパンエコー	高級研修員		政治、経済、文化、産業、その他	4名
アジア21	準高級研修員		政治・経済ニュース、現代文化の紹介 日本と東南アジアニュース	611名
テクノジャパン	一般研修員	工業、鉱業、エネルギー	基礎機械、電気・電子産業、科学産業 及びシステム、産業技術ニュース、経 済協力先端技術、他	748名
ザ・ジャパンエコノミック レビュー	一般研修員	行政、公益事業、ほう行、貿易、観光 科学文化、その他	経済企業、新技術、新商品の紹介、重 点産業、貿易動向、国際収支、JICA記 事、その他	1810名
ルックジャパン	一般研修員	開発計画、運輸交通、社会基盤、通信 放送、人的資源、保険医療、社会福祉	経済速報、政治、文化、科学、新産業 技術、オピニオン、人物、JICA記事そ の他	2504名 (英語版 1986名) (西語版 399名) (中国語版119名)
ファーミングジャパン	一般研修員	農林、畜産、林業、水産	農林水産業、技術産業、環境問題、他	1043名

4. 帰国研修員同窓会一覧表(67カ国73同窓会)

- ④…4年度結成 (JICAが正式に結成を承認した年度)
 ⑤…5年度結成
 ⑥…6年度結成
 ⑦…7年度結成
 ⑧…8年度結成

1997.04.01現在

No.	国名	同窓会名	結成年月	会員数(人)	同窓会会長	同窓会住所	1996年3月末現在 帰国研修員累計(人)
1	バングラデシュ	JICA ALUMNI ASSOCIATION OF BANGLADESH	1979.4	770 内、元研修員 750	氏名 MR. Emanul Huq 職業 UNAFEI 客員教授(元警察庁長官) 研修科目 犯罪防止(刑事司法) 来日年 1987	272, ELEPHANT ROAD, (2ND FLOOR), DHAKA, BANGLADESH	2007
2 ④	ブルネイ	JICA ALUMNI ASSOCIATION BRUNEI DARUSSALAM	1992.11	42 内、元研修員 42	氏名 MR. HAJI MD.JUMIN B. HAJI MARSAL 職業 DIRECTOR OF DEVELOPMENT 研修科目 CORROSION CONCRETE STRUCTURE 来日年 1988	P.O.BOX 225, POST OFFICE PMM 3702, BERAKAS, OLD AIRPORT, BRUNEI DARUSSALAM	250
3	インド (ニュー・デリー)	JICA ALUMNI ASSOCIATION NEW DELHI	1971.5	700 内、元研修員 700	氏名 MR. JUSTICE M.K. CHAWLA 職業 GT-FORMATION OF A SOUND SENSING STRUCTURE & POLICY 来日年 1969	HOUSE NO.464, SECTOR 15-A NOIDA (U.P) -201301, INDIA	2875
	インド (マドラス)	JICA ALUMNI ASSOCIATION TAMILNADU CHAPTER	1993.6	50 内、元研修員 50	氏名 MR. ANANTHA CHANDRA BOSE (支部長) 職業 DOCKS MANAGER (OPRATION), MADRAS PROT TRUST 研修科目 DEVELOPMENT OF CONTAINAR TERMINAL 来日年 1989 (1990.1.15~1990.3.10)	ABK-AOTS DOSOKAI TAMILNADU CENTRE 3RD-FLOOR, CHATEAU D'AMPA, 110, NELSON MANICKAM ROAD, AMINJIKARAI MADRAS 600029 INDIA	
4	インドネシア	IKATAN ALUMNI JICA INDONESIA (IKA-JICA)	1981.2	3000 内、元研修員 3000	氏名 MR. SAPTODARSONA 職業 大統領府スナヤンスポーツセンター所長 研修科目 来日年	C/O DJENAL ASIKIN SALEH BAGIAN INTAL DITJEN CIPTA KARYA Jl. R. PATAH U1. KEBAYORAN BARU JAKARTA	9860
5	マレーシア	JICA ALUMNI SOCIETY OF MALAYSIA	1988.1	320 内、元研修員 300	氏名 MR. ASNAN BIN PII 職業 MANAGER, PUBLIC AFFAIRS 研修科目 EMPLOY MENT PROMOTION SEMINAR 来日年 1984	C/O AMOCO CHEMICAL (MALAYSIA) SDN BLD. LEVEL25 MENARA IMC, NO 8, JALAN SULTAN ISMAIL, 50250 KUALA LUMPUR, MALAYSIA	6056
6	ネパール	NEPAL JAPAN STUDENTS & TRAINEES CLUB	1973	557 内、元研修員 448	氏名 MR. VARUN PRASAD SHRESTHA 職業 ACTING SECRETARY,MINISTRY OF WORK AND TRANSPORT 研修科目 HIGHWAY CONSTRUCTION SEMINAR 来日年 1975.10~11 治水砂防センター視察 1992.2	P.O.BOX 4707, TEENDHARA PAKSHIALA KATHMANDU, NEPAL	1788
7	パキスタン	JICA ALUMNI ASSOCIATION OF PAKISTAN	1991.10	197 内、元研修員 194	氏名 PROF. KHAWAJA AHMED ABBAS 職業 CONSULTANT PAEDIATRICIAN (国立医科学研究所小児病院、小児科医師) 研修科目 HOSPITAL ADMINISTRATION病院管理 来日年 1986.5	C/O JICA PAKISTAN OFFICE NO.1, ST.NO61, F6/3, ISLAMABAD PAKISTAN	2347
8	フィリピン	PHILIPPINE-JAPAN FELLOWS ASSOCIATION (PHILJAPA)	1967.9	6187 内、元研修員 6134	氏名 MR. ERNESTO P. MARTINEZ 職業 ASSISTANT EXECUTIVE SECRETARY OFFICE OF THE PRESIDENT 研修科目 NATL GOVERNMENT ADMINISTRATION 国家行政 来日年 1973.1~4	RM.313, IRTC BLDG, TUP COMPOUND AYALA BLD, ERMITA MANILA PHILIPPINES	7066

No.	国名	同窓会名	結成年月	会員数(人)	同窓会会長		同窓会住所	1996年3月末現在 帰国研修員累計(人)
					氏名	職業		
9	シンガポール	JICA ALUMNI ASSOCIATION OF SINGAPORE	1975.4	267 内、元研修員	267 研修科目 来日年	Mr. HO KER YONG 元教育相 日本語、教育技術、同窓会セミナー 1973年、1976年、1986年	THOMSON ROAD P.O.BOX 155 SINGAPORE, 915708	2337
10	スリランカ	JICA ALUMNI ASSOCIATION OF SRI LANKA	1972.4	754 内、元研修員	754 研修科目 来日年	DR.P.R. ANTHONIS 外科医、コロombo大学学長 GASTRO ENTROLOGY 1964	P.O. BOX NO.2068 COLOMBO SRI LANKA	3150
11	タイ	JICA ALUMNI ASSOCIATION (THAILAND)	1987.3	1767 内、元研修員	1767 研修科目 来日年	MR THANMACHAI CHAOPREECMAN ADVISOR TO OUTSTANDING COMMITTEE ON GREEN AFFAIRS 認証検査制度、工業標準化試験	C/O JICA THAILAND OFFICE 1674/1, NEW PETCHBURI ROAD, BANGKOK 10310, THAILAND	9899
12 ⑤	アルジェリア	ASSOCIATION DES EX-STAGIAIRES DE LA JICA	1993	126 内、元研修員	106 研修科目 来日年	BOUYAHIAOUI SIDI MOHAMED 通訳 養蚕 1971.11	HAI SEDDIKIA A28 ORAN ALGERIA	247
13	エジプト	JICA ALUMNI ASSOCIATION IN EGYPT	1990.9	290 内、元研修員	290 研修科目 来日年	DR. MEDHAT HASSAN SHEHATA アイシャムス大学 小児科 PEDIATRICS FEB. 7-1989/SEPT.27-89	J C WORLD TRADE CENTER-10TH FLOOR 1191 COUMACHE EL NATE, BOULAK, CAIRO, EGYPT P.O.BOX 475	3010
14	イラン	ASSOCIATION OF JICA PARTICIPANTS OF THE ISLAMIC REPUBLIC OF IRAN	1986.9	250 内、元研修員	250 研修科目 来日年	モハメド・レザー・サデアネジャドサリヤズディ 行政雇用庁 生産人的資源開発局次長 行政セミナー 1993	C/O EMBASSY OF JAPAN CORNER OF THE 5TH ST., BUCHAREST AVE. TEHRAN, IRAN (P.O.BOX NO.11365-814)	1676
15 ⑧	ヨルダン	JICA ALUMNI ASSOCIATION IN JORDAN	1996.11	260 内、元研修員	200 研修科目 来日年	EMAD ARABIAT COMPUTER ENGINEER NETWORK SYSTEM DESIGNER (A) 1993	C/O JICA JORDAN OFFICE P.O.BOX 826355 AMMAN 11110, JORDAN	644
16	モロッコ	ASSOCIATION DES PARTICIPANTS MAROCAINS AUX PROGRAMMES DE L'AGENCE JAPONAISE DE COOPERATION INTERNATIONALES	1989.3	400 内、元研修員	200 研修科目 来日年	MR.BENABDENBI MAHAMED 鉱山探査投資公社 付 地質学 1985	C/O JICA OFFICE	352
17	オマーン	OMAN JICA ALUMNI ASSOCIATION	1989.12	120 内、元研修員	100 研修科目 来日年	SALAM NASSER AL ISMAILY 工業団地公社総裁 中小工業開発セミナー 1988	P.O.BOX 3066-RUWI SALTANATE OF OMAN	190
18	スーダン (1992年度現在)	JICA PARTICIPANTS ALUMNI ASSOCIATION OF SUDAN (JIPAAS)	1991.7	81 内、元研修員	78 研修科目 来日年	DR. MOHAMED EL AMIN EL BUSHRA DIRECTOR OF THE CRIMINAL PREVENTION POLICE DEPARTMENT ADMINISTRATION OF CRIMINAL JUSTICE 1979 (AND 1989 IN OTHER SUBJECT)	C/O JICA SUDAN OFFICE, P.O.BOX 10333, KHARTOUM, SUDAN	668
19	チュニジア	ASSOCIATION DES ANCIENS STAGIAIRES TUNISIENS DE LA JICA (TUNISIAN EX PARTICIPANTS ASSOCIATION)	1988.3	157 内、元研修員	157 研修科目 来日年	MR. YOUSSEF HAMDJ 設備住宅省交際協力部長 MAPPING (地形図作成) 1986	18, RUE AHMED RAMI 1002, TUNIS-BELVEDERE, TUNISIA	304
20	トルコ	JICA ALUMNI ASSOCIATION OF TURKEY	1988.3	441 内、元研修員	432 研修科目 来日年	MR. RUHI ESIRGEN COUNSELLOR TO THE MINISTER OF EDUCATION EDUCATIONAL TV 1968	SELANIK CAD, 36-5, KIZILAY 06650, ANKARA, TURKEY	1611

No.	国名	同窓会名	結成年月	会員数(人)	同窓会会長	同窓会住所	1996年3月末現在 帰国研修員累計(人)
21 ⑧	カメルーン	JICA ALUMNI CAMEROON (JICAM)	1996.3	49 内、元研修員 49	氏名 MEARGA EMMANUEL 職業 OFFICER INCHARGE OF STUDIES DEPARTMENT OF COOPERATION MINISTRY OF ECONOMY AND FINANCE 研修科目 HUMAN RESOURCES 来日年 1995.11	C/O EMBASSY OF JAPAN P.O BOX 6868 YAOUNDE CAMEROON	104
22 ⑧	ジブティ	ASSOCIATION JICA DE DJIBOUTI AS-JICADJIB	1996.10	38 内、元研修員 32	氏名 MR. MOHAMED YOUSOUF FARAH 職業 ING. GLOBAL GROUND STATIONS MAINTENANCE RESPONSIBLE TELECOM (STII) 研修科目 SP INTERNATIONAL OPTICAL FIBER SUBMARINE CABLE SYSTEM ENG 来日年 1996.01	C/O Mr. MOHAMED YOUSOUF P.O. BOX 1795 DJIBOUTI REPUBLIQUE DE DJIBOUTI	45
23 ⑥	エチオピア	JICA-ETHIOPIA ALUMNI ASSOCIATION	1995.2	130 内、元研修員 120	氏名 MR. GEREMEW GETAHUN 職業 研修科目 来日年	C/O JICA ETHIOPIA OFFICE P.O.BOX 5384 ADDIS ABABA ETHIOPIA	600
24 ⑥	ガボン	AMICAL DES ANCIENS STAGIAIRES ETUDIANTS GABONAIS DU JAPON	1994.8	40 内、元研修員 30	氏名 MR. EBOULIA JEAN ROBERT 職業 研修科目 OTHERS TRANINGS 来日年 1979.3	C/O AMBASSADE DU JAPON B.P. 2259 LIBREVILLE GABON	65
25	ガーナ	JICA ALUMNI ASSOCIATION OF GHANA (JAAGHA)	1991.6	170 内、元研修員 165	氏名 MR. YAW MIYARKO-MENSAH 職業 貿易産業省人材育成担当官 研修科目 SEMINAR ON INDUSTRY AND TRADE POLICIES OF JAPAN 来日年 1994	C/O MINISTRY OF TRADE & INDUSTRY P.O.BOX M47, ACCRA GHANA	838
26	ギニア	ASSOCIATION DES ANCIENS STAGIAIRES ET BOURSIERS GUINEENS DE LA JICA	1988.4	100 内、元研修員 91	氏名 YVONNE CONDE 職業 女性地位向上大臣 研修科目 NATIONAL GOVERNMENT ADMINISTRATION 来日年 1985	AS/JICA-GUINEE, B.P.147 CONAKRY REPUBLIQUE DE GUINEE	146
27	象牙海岸	ASSOCIATION DES ANCIENS STAGIAIRES IVOIRIENS DE LA JICA (ASI-JICA)	1989.3	詳細不明 内、元研修員 150	氏名 MR. MANLAN JOSEPH GUILLAUME 職業 CHEF DE SERVICES DES ETUPES ECONOMIQUES ET STATISQUES, MINISTERE DE INSTRIE ET COMERCE 研修科目 FOREIGN TRADE PRACTICE FOR LADIES 来日年 1986	01 B.P.359, ABIDJAN 01, COTE D'IVOIRE	223
28	ケニア	JICA EX-PARTICIPANTS ALUMNI ASSOCIATION OF KENYA (JEPAK)	1983.3	450 内、元研修員 422	氏名 MR. JOSEPH PAUL MATHIENGE KARUERU 職業 FAMILY PLANNING FOOICER KARUERU 研修科目 家族計画 来日年 1987	C/O. JICA KENYA OFFICE P.O.BOX 50572, NAIROBI, KENYA	1718
29	マダガスカル	ASSOCIATION DES ANCIENS ET AMIS DU JAPON A MADAGASCAR	1987.12	116 内、元研修員 83	氏名 MR. ALEXIS DRAZAFINDRATSIRA 職業 伊藤忠商事(株)マダガスカル事務所主任 研修科目 文部省給費留学生;東京農業大学 来日年	C/O ITOCHU CORPORATION B.P 3162 ANTANANARIVO MADAGASCAR	154
30	マラウイ	JICA EX-PARTICIPANTS ASSOCIATION OF MALAWI (JEPAM)	1988.10	143 内、元研修員 143	氏名 MR.G.R.KUNJE 職業 SENIOR ELECTRICAL SUPERVISER, MIN.OF WORKS 研修科目 RADER MAINTENANCE 来日年 1994	C/O JICA MALAWI OFFICE P.O.BOX 30321, LILONGWE 3, MALAWI	194

No.	国名	同窓会名	結成年月	会員数(人)	同窓会会長	同窓会住所	1996年3月末現在 帰国研修員累計(人)
31	ナイジェリア	JICA ALUMNI ASSOCIATION OF NIGERIA	1988.12	350 内、元研修員 350	氏名 DR. D.A.AKINWALE 職業 アコーカ国立高専教授 研修科目 DIGITAL SWITCHING SYSTEM ENGINEERING COURSE 来日年 1986	Engr Chief D.A.Akinwale C/O Federal College of Educationr Yaaa-agos P.O.Box 269 Yaba	708
32	セネガル	AMICALE DES ANCIENS STAGIAIRES ET ETUDIANTS SENEGALAIS DU JAPON (A.S.E.J.)	1992. 2	200 内、元研修員 200	氏名 MR. ALLE NDIAYE 職業 大統領府 研修科目 地方行政 来日年 1985	C/O JICA, B.P.3323 DAKAR SENEGAL	291
33	セイシェル	JICA EX-PARTICIPANTS ALUMNI ASSOCIATION OF SEYCHELLES (JEPAS)	1988. 2	30 内、元研修員 26	氏名 MR. JEAN RASSOOL 職業 HEAD OF SCHOOL, SCHOOL OF ENGINEERING SEYCHELLES POLYTECNIC 研修科目 職業訓練機関マネージメント 来日年	JEPAS P.O.BOX615, VICTORIA, MAHE SEYCHELLES	65
34 ④	南アフリカ	JICA ALUMNI ASSOCIATION OF SOUTH AFRICA(JAASA)	1992. 7	200 内、元研修員 198	氏名 SIPHO MASHININI 職業 PROJECT MANAGER SANLAM PROPERTIES 研修科目 IDT FINANCE CORPORATION 来日年 1990.3	P.O.BOX 31952 BRAAMFONTEIN 2017 JOHANNESBURG SOUTH AFRICA	276
35	タンザニア	JICA ALUMNI ASSOCIATION OF TANZANIA (JATA)	1987. 7	400 内、元研修員 370	氏名 MR. ANTONY N. BAHATI 職業 タンザニア高等裁判所裁判官 研修科目 犯罪防止セミナー 来日年 1986	C/O JICA TANZANIA OFFIC P.O.BOX 9450, DAR ES SALAAM, TANZANIA	1294
36	ウガンダ	UGANDA JICA EX-PARTICIPANTS ASSOCIATION (UJEPA)	1988. 8	87 内、元研修員 82	氏名 MR. EMMANUEL JOSHUA OWAGAGE 職業 PRINCIPAL POSTAL CONTROLLER, UGANDA POSTS & TELECOMMUNICATOINS 研修科目 POSTAL EXECUTIVE SEMINAR 来日年 1977	UGANDA JICA EX-PARTICIPANT ASSOCIATION (UJEPA) P.O.BOX 11175, KAMPALA, UGANDA	307
37	ザイール (1991年度現在)	ASSOCIATION DES ANCIENS BOURSIERS DE LA JICA DU ZAIRE	1982. 1	174 内、元研修員 174	氏名 MR. MUKENGE BAYAMBA 職業 OFFICE ZAIROIS DU CAFE 研修科目 ELECTRONIQUE 来日年 1984	P.O.BOX 14970 KINSHASA, ZAIRE	243
38	ザンビア	ZAMBIA JICA FELLOWSHIP ASSOCIATION (ZAJIFA)	1988. 3	80 内、元研修員 80	氏名 MR. JOSEPH MULENGA 職業 DEPUTY DIRECTOR, UTH BLOOD BANK 研修科目 来日年	C/O JICA ZAMBIA OFFICE P.O.BOX 30027, LUSAKA, 10101 ZAMBIA	478
39 ⑦	マリ	JICA ALUMNI ASSOCIATION DU MALI (JAAMA)	1995. 10	80 内、元研修員 45	氏名 MR.KOUYATE MOUSSA 職業 CONSEILLER DES AFFAIRES ETRANGERES 研修科目 SEMINAIRE D'INTRODUCTION AUX ACTIVITES DE LA JICA 来日年 1994	BP 705 E/BAMAKO MALI	90
40	アルゼンチン	ASOCIACION DE BECARIOS DE LA ARGENTINA AL JAPON (ABEJA)	1968. 6	1445 内、元研修員 1370	氏名 DR. MERCELO MARTIN JOLLY 職業 弁護士事務所経営 研修科目 INDUSTRIU PROPERTY SEMINAR 来日年 1988	DR. RICARDO ROJAS 401-PISO 8 1001 - BUENOS AIRES ARGENTINA	1414
41	ボリビア	ASOCIACION DE EX-BECARIOS BOLIVIANOIS EN EL JAPON	1978. 2	690 内、元研修員 378	氏名 MIRTHA CAMACHO 職業 国立衛生研究所所員 研修科目 結核対策II 来日年 1988	C/O JICA OFICINA EN BOLIVIA CAJON POSTAL NO.11447, LA PAZ, BOLIVIA	930

No.	国名	同窓会名	結成年月	会員数(人)	同窓会会長	同窓会住所	1996年3月末現在 帰国研修員累計(人)
42	ブラジル (ブラジリア)	ASSOCIACAO DE EX-BOLSISTAS DA JICA BRAZILIA	1988.12	407 内、元研修員	氏名 RICARDO MANSUETO MIRANDA FERREIRA 職業 ブラジリア・エネルギー公社 エンジニア 研修科目 省エネルギー 来日年 1987	SCS QUADRA 01, BLOCO F, ED, CAMARGO CORREA 12° . ANDAR CEP 70397- 900, BRAZILIA -DF, BRAZIL	3897
43	ブラジル (リオ・デ・ ジャネイロ)	ASSOCIACAO DE COOPERACAO TECNICA BRAZIL- JAPAO (ACTBJ)	1980. 4	300 内、元研修員 238	氏名 VICENTE HERMOGERIO SCHMALL 職業 ブラジル石油公社 石油技師 研修科目 ENVIRONMENTAL PROTECTION 来日年 1993	CAIXA POSTAL N° 15.000 CEP-20. 155-970 RIO DE JANEIRO BRAZIL	
44	ブラジル (レシフェ)	ASSOCIACAO NORDESTINA DOS EX- BOLSISTAS E ESTAGIARIOS NO JAPAO (ANBEJ)	1984. 1	210 内、元研修員 155	氏名 GLAUBER CABRAL DE VASCONCELOS JR. 職業 電気技師 研修科目 ENERGY MANAGEMENT 来日年 1990	CAIXA POSTAL 4065 CEP 51.022-970 RECIFE-PE BRAZIL	
45	ブラジル (サンパウロ)	ASSOCIACAO DOS BOLSISTAS JICA-SAO PAULO (ABJICA-SP)	1984. 5	1960 内、元研修員 1412	氏名 SEIGO TSUZUKI 職業 DR.MEDICINE SCHOOL OF SAO PAULO UNIVERSITY HEALTH MINISTRY PAST 研修科目 日系人研修者研修 来日年 1993.2.14~3.6	AV. PAULISTA, 37 - 1 ANDAR - CONJ. 11 CEP 01311-902-PARAISO-SAO PAULO, BRASIL	
46	ブラジル (ベレーン)	ASSOCIACAO PARANENSE DOS BOLSISTAS JAPAO-BRAZIL (BELEM)	1988. 4	138 内、元研修員 116	氏名 IKUTA YUJI (生田勇治) 職業 医師 研修科目 医師研修(移住研修員) 来日年 1980	AV. NAZARE, 272 SALA 105 CEP: 66035-170 BELEM PARA BRAZIL	
47	ブラジル (クリチバ)	ASSOCIACAO PARANAENSE DE EX-BOLSISTAS BRAZIL-JAPAO (APAEX)	1981.10	412 内、元研修員 168	氏名 MAURICIO MARQUES CANTO 職業 大佐、弁護士、教授 研修科目 DISASTER PREVENTION 来日年 1991	RUA BENJAMIN CONSTANT, 146, 3° . ANDAR, SALA 34, CEP 80060-020 CURITIBA-PARANA BRAZIL	
48	ブラジル (ポルトアレグレ)	ASSOCIACAO SUL BRASILEIRA DOS BOLSISTAS NO JAPAO (PORTO ALEGRE)	1981. 5	603 内、元研修員 535	氏名 MR.HARRY RAUL BOEING 職業 ELECTRONIC ENGINEER (電気技師) 研修科目 ELECTRONICAL & ELECTRONIC ENGIN. (電気電子工学) 来日年 1980	P.O.BOX 1964 CEP 90001-970-PORTO ALEGR-RS BRAZIL	
49	チリ	ASOCIACION CHILENA DE EX- BECARIOS EN JAPON (ABEJA)	1981. 4	1000 内、元研修員 200	氏名 MR. ORIEL ZEPEDA EGANA 職業 国营テレビ局 技術スーパーバイザー 研修科目 CDOR TELEVISION ENGINEERING 来日年 1990	C/O JICA OFICINA EN CHILE ALCANTARA 772, LAS CONDES, SANTIAGO, CHILE	1189
50	コロンビア	ASOCIACION COLOMBIANA DE EX-BECARIOS DEL JAPON (ACEJA)	1978.11	245 内、元研修員 240	氏名 CARLOS BURITICA 職業 海外留学技術研修基金 副総裁 研修科目 人材育成(個別一般) 来日年 1993年11月	事務所移転の為当分JICA事務所に送付 C/O OFICINA DE JICA, CALLE 72 NO.10-07 PISO 7 COLOMBIANA	1139
51	コスタ・リカ	ASOCIACION COSTARRICENSE DE EXBECARIOS Y AMIGOS DE JAPON	1984.11	232 内、元研修員 170	氏名 MR. EDUARDO CHINCHILLA 職業 ジャオレ・エグア・シテイ 地理学教授 研修科目 地方行政 来日年 1984	AEAJA APARTADO 7884-1000 SAN JOSE, COSTA RICA	408
52	ドミニカ(共)	ASOCIACION DOMINIVANA DE EX-BECARIOS DEL JAPON (ADEJA)	1982.10	378 内、元研修員 293	氏名 SR. SERAIN BALDRICH 職業 農務省普及部 研修科目 農業普及指導者 来日年 1988	A/C AGENCIA DE COOPERACION INTERNACIONAL DEL JAPAN (JICA) P.O.BOX NO.1163, SANTO DOMINGO, REPUB. IGA DOMINICANA	388
53	エクアドル	ASOCIACION DE EX-BECARIOS DEL JAPON (A.E.J.)	1986再結成 (1971.1)	324 内、元研修員 295	氏名 FABIAN AMGRES 職業 CIVIL ENGINEER 研修科目 SEISMOLOGY AND EARTHQUAKE 来日年 1976	REINA VICTORIA NO 6539 Y AV. COLON Y OFICINA 604-A ECUADOR	449

No.	国名	同窓会名	結成年月	会員数(人)	同窓会会長	同窓会住所	1996年3月末現在 帰国研修員累計(人)
54 ⑥	エル・サルヴァドル	ASOCIACION SALVADORENA DE EX-BECARIOS DE JAPON (ASEJA)	1995.1	75 内、元研修員 50	氏名 ホセ・エルネスト・ナバロ・マリン 職業 医師 研修科目 輸血による病 (Blood Transmitted Diseases) 来日年 1991	PATRONATO DEL CUERPO DE BOMBEROS 25 AV. NOTRE Y ALAMEDA JUAN PABLO II, SANSALVADOR, EL SALVADOR	207
55 ⑤	グアテマラ	ASOCIACION GUATEMALTECA DE EXBECARIOS DEL JAOPON	1993.6	130 内、元研修員 130	氏名 EDGER DANIEL DE LEON MAIDONADO 職業 グアテマラ市役所 研修科目 都市交通セミナー 来日年 1991	C/O EMBAJADA DEL JAPON, RUTA 6, 8-19, ZONE 4, GUATEMALA, GUATEMALA 01901 C.A. (APARTADO POSTAL NO.531)	388
56	ハイティ (1991年度現在)	ASSOCIATION HAITIENNE DES ANCIENS BOURSIERS DU JAPON (AHABJ)	1990.2	56 内、元研修員 35	氏名 GERAND LUC JEAN-BAPTISTE 職業 公共事業省顧問 研修科目 無線通信技術 来日年 1986	C/O AMBASSADE DU JAPON P.O.BOX 2512 PORT AU PRINCE, HAITI	59
57	ホンデュラス	ASOCIACION HONDURENA DE BECARIOS DEL JAPON (AHBEJA)	1987.8	266 内、元研修員 239	氏名 MR. CESAR A. MORALES F. 職業 間組 技師 研修科目 SOIL ENGINEERING AND FOUNDATION 来日年	COLONIA LOMAS DEL MAYAB, CALLE SANTA ROSA, NO.1346, P.O.BOX 1752 TEGUCIGALPA, HONDURAS	471
58 ⑧	ジャマイカ	JICA ALUMNI ASSOCIATION IN JAMAICA	1997.03	120 内、元研修員 80	氏名 NEVILLE A. LYNCH 職業 MECHANICAL ENGINEER 研修科目 RICE PRODUCTION MECHANIZATION 来日年 1977	19 GRAHAM HEIGHTS KINGSTON 8, JAMAICA WEST INDIES	119
59	メキシコ	ASOCIACION DE EX-BECARIOS DE MEXICO Y JAPON	1979.1	500 内、元研修員 500	氏名 MR. JUAN DE DIOS DINEDA 職業 公務員共済会 人材部係長 研修科目 都市交通セミナー 来日年 1994	ARISTOTELES 77-403 COL. CHAPULTEPEC MORALES MEXICO, D.F., C.P. 11560, MEXICO	3241
60	ニカラグア	ASOCIACION NICARAGUENSE DE EX-BECARIOS DE JICA (ANEJA) ニカラグア JICA 研修生OB協会	1988.8	260 内、元研修員 235	氏名 FEDERICO PRADO ROCHA 職業 医師 研修科目 寄生虫予防指導者セミナー 来日年 1992	EMBAJADA DEL JAPON P.O.BOX 1789 MANAGUA NICARAGUA	223
61	パナマ	ASOCIACION PANAMENA DE EX-BECARIOS DE JICA (APEJICA)	1987.7	140 内、元研修員 140	氏名 MR. FRANASCO J. GONZALEZ H. 職業 港湾庁 部長 研修科目 コンテナターミナル開発 来日年 1990	'APEJICA' JICA PANAMA OFFICE, NO. 6-7799, EI DORADE 6-A, PANAMA, REPUBLICA DE PANAMA	580
62	パラグアイ	ASOCIACION DE EX-BECARIOS PARAGUAYOS EN EL JAPON	1975.10	545 内、元研修員 545	氏名 ING. EDGARDO ALFREDO PEREIRA S 職業 電電公社 (ANTELCO) 国際局顧問 研修科目 テレビエンジニアシステム 来日年 1981	CALLE JULIO CORREA Y DOMINGO PORTILLO ASUNCION PARAGUAY (TEL:021-607-279) (パ・日人造りセンター内)	1319
63	ペルー	ASOCIACION PERUANA DE EX-BECARIOS DEL GOBIERNO DEL JAPON (APEBEJA)	1974.8	1090 内、元研修員 1080	氏名 EDWIN WHUKING LEON 職業 DIRECTOR MANAGER INDUSTRIAL FIM, MEMBER OF SOCIEDAD NACIONAL DE INDUSTRIAS "MESURES FOR SMALLER INDUSTRIES" 来日年 1991.1~3.	C/O JICA PERU OFFICE Av. ANGAMOS OESTE 1381, SANTA CRUZ, MIREFLORES, LIMA PERU 18 (P.O.Box 180261) PERU	2245
64	ウルグアイ	ASOCIACION URUGUAYO-JAPONESA DE COOPERACION TECNICA ウルグアイ、日本技術協力協会	1982.11	164 内、元研修員 159	氏名 Dra. Ileana ALGAZI 職業 小児心臓病専門医 研修科目 集団、循環器病対策 来日年 1985	A/C Dr. MARIO ARAGUNDE BULEVAR ARTIGAS 1631, APTO. 1201 MONTEVIDEO, URUGUAY	367
65	ヴェネズエラ	ASOCIACION VENEZOLANA DE EX-BECARIOS EN JAPON (AVEXJA) ヴェネズエラ JICA 元研修員協会	1988.6	470 内、元研修員	氏名 ING. HECTOR BRACHO CARRIZO 職業 CIVIL ENGINEER 研修科目 都市計画 来日年 1979	C/O ACODIPLA, C.C.C.T, EDIF NUEVA ETAPA TORRE "B", OFI.4.02, PISO 4, CHUAO, CARACAS.VENEZUELA	499

No.	国名	同窓会名	結成年月	会員数(人)	同窓会会長	同窓会住所	1996年3月末現在 帰国研修員累計(人)
66	フィジー	JICA ALUMNI ASSOCIATION OF FIJI	1985. 8	500 内、元研修員 500	氏名 MR. LAISIASA NAULUMATUA 職業 (元フィジー放送人事部長) 研修科目 RADIO ENGINEERING 来日年 1977	C/O JICA FIJI OFFICE 3RD FLOOR, DOMINION HOUSE, SUVA, FIJI (PRIVATE MAILBAG, SUVA, FIJI)	530
67	パプアニューギニア	PNG-JICA ALUMNI ASSOCIATION	1986. 4	75 内、元研修員 75	氏名 MR. JOE MOK KENKEN 職業 SENIOR PROGRAMS OFFICER, BI-LATERAL BRANCHI, NATIONAL PLANNING OFFICE 研修科目 ODAローンセミナー 来日年 1995	C/O JICA PNG OFFICE P.O.BOX 6639 BOROKO N.C.D. PAPUA NEW GUINEA	647
68	ソロモン	SOLOMON-NIHON (JICA) ALUMNI ASSOCIATION	1988	225 内、元研修員 125	氏名 MR. ELLIOT CORTEZ PADE 職業 海運局副局長 研修科目 海難捜索救助 来日年 1986	C/O JOCV SOLOMON OFFICE P.O.BOX 793, HONIARA SOLOMON ISLANDS	137
69 ②	マーシャル諸島	JICA ALUMNI ASSOCIATION OF THE MARSHALL ISLANDS	1995.10	68 内、元研修員 27	氏名 MR. ELSON L. HELKENA 職業 CHIEF TRASLATOR, NATIONAL PARLIAMENT 研修科目 来日年	P.O.BOX 1251, MAJURO, MARSHALL ISLANDS, 96960	27
70 ④	ブルガリア	JICA ALUMNI IN BULGARIA	1993. 1	139 内、元研修員 119	氏名 マリエッタ ストイメノバ 職業 環境省水質保全局上級専門家 研修科目 環境行政(東欧特設) 来日年 1992	NDK OFFICE BIDG., 10TH FLOOR 1 BULGARIA SQUARE 1414 SOFIA BULGARIA	252
71 ④	ハンガリー	JICA HANGARIAN ALUMNI ASSOCIATION	1992. 8	212 内、元研修員 212	氏名 MR. TIBER RONASZEKI 職業 PATINORG kft, MANAGINIG DIRECTOR 研修科目 生産管理コース 来日年 1992	1397 BUDAPEST, PF 540 HUNGARY	539
72	ポーランド	JICA ALUMNI ASSOCIATION POLANDO	1991. 3	142 内、元研修員 140	氏名 Dr. WIESLAW KOSIERADZKI 職業 EUROFUND MANAGEMENT POLAND 研修科目 TOP MANAGEMENT 来日年 1991	(JAAP) C/O POLISH-JAPANESE INSTITUTE OF COMPUTER TECHNIQUES ul. NOWOGRODZKA 75, 02-018 WARSAW, POLAND	554
73 ④	ルーマニア	JICA ALUMNI - ROMANIA ASSOCIATION	1993. 4.	39 内、元研修員 39	氏名 CRISTIAN BALEANU 職業 国際マネージメント基金副所長 研修科目 特設「生産管理コース」 来日年 1992.3.8~1992.3.2	C/O FIMAN (INTERNATIONAL MANAGEMENT FOUNDATION) STR. POVERNEI 6-8, 71124 BUCURESTI, ROMANIA	212

VIII 日本語研修・オリエンテーション実績

1. オリエンテーション実績総表

実施機関	ジェネラル・オリエンテーション (注1)			日本の伝統文化の鑑賞など					
	実施回数 (回)	受講研修員数 (人)		実施回数・参加研修員数 (注2)					
		集団・特設	個別	華道	茶道	邦楽 (尺八・琴など)	武道 (剣道・柔道など)	書道	その他
北海道国際センター (札幌)	24	316	25	5回 (44人)	6回 (85人)	1回 (22人)		3回 (50人)	着付け、押し絵、 折り紙、締め飾り
北海道国際センター (帯広)	9	79	3	11回 (94人)	6回 (54人)	3回 (33人)	41回 (326人)		
筑波国際センター	27	296	88	1回 (110人)	1回 (110人)	1回 (84人)	1回 (83人)		田植祭、餅つき
東京国際研修センター	57	1,750	590	12回 (263人)	11回 (496人)			2回 (163人)	歌舞伎、大相撲、 着物ショウ、 ちぎり絵講習会
八王子国際研修センター	25	414	0	5回 (130人)	1回 (60人)	3回 (120人)			
名古屋国際研修センター	8	236	0	11回 (177人)	8回 (110人)				
大阪国際センター	43	794	158	24回 (68人)	4回 (40人)				
九州国際センター	34	362	44	6回 (104人)	5回 (93人)	2回 (80人)	2回 (53人)	2回 (33人)	
沖縄国際センター	22	268	3	8回 (91人)	8回 (82人)	回 (人)	回 (人)	回 (人)	
		小計 4,515人	小計 911人						
		ジェネラル・オリエンテーション計 5,426人							

(注1) ジェネラル・オリエンテーションのプログラムは通例各回につき連続3～4日程度のスケジュールで設定されるが、日程の都合などにより標準的スケジュールで実施されない場合もある。

(注2) 各実施機関が主催したもののみ掲載 (外部からの招待行事などは含まない)。

2. ジェネラル・オリエンテーション実施実績(実施機関別)

(1) 北海道国際センター(札幌)

① プログラム・講師(基本スケジュール)

曜日	時間	科目	講師
(水)	13:00~17:00	札幌市内バスツアー	
(木)	9:45~10:00	プログラム説明	矢口祐人(北海道大学言語文化部専任講師) ジョセフ・ラケット(北星学園大学文学部専任講師) 早坂慶子(北星学園大学社会福祉学部助教授) イト・ベンダ(北星学園大学社会福祉学部専任講師) 斎藤彩子(静修女子大学人文社会学部助教授)
	10:00~12:00	日本の社会と日本人	
	13:00~14:00	日本語研修	
(金)	14:15~16:15	日本の教育	伊藤祐紀子 大井裕子 小熊利江 喜多村喜美江 吉田則子 渡辺一郎(静修短期大学教授) 関美智子(北海道大学留学生センター助教授) 佐藤吉文(北海道教育大学教育学部助教授) 戸田まり(北海道教育大学教育学部助教授) 白井博(北海道教育大学教育学部教授)
	10:00~12:00	日本の政治・行政機構	マーク・レヴィン(北海道大学法学部助教授) 平木隆之(北海道東海大学国際部か学部講師) 佐藤信夫(北星学園大学社会福祉学部教授) 坪井善明(北海道大学法学部教授) 新川敏光(北海道大学法学部教授) 田中穂積(札幌大学法学部教授) 井上久志(北海道大学経済学部教授) 佐々木隆生(北海道大学経済学部教授) ピーター・ピトロップ(デンマーク通商産業省課長) 渋谷浩(小樽商科大学商学部助教授) 和田忠久(静修女子大学人文社会学部助教授) 林悦子(北星学園大学経済学部助教授)
	13:00~14:30	日本の経済	
14:45~16:15	日本の歴史・文化		
			平木隆之(北海道東海大学国際部か学部講師) 御手洗昭治(札幌大学外国学部教授) 野坂政司(北海道大学言語文化部教授) 佐藤信夫(北星学園大学社会福祉学部教授) 濱田英作(静修女子大学人文社会学部助教授)

② 実施状況

番号	実施日	プログラム内容	受講研修員数	対 象 コ ー ス
1	5月22日 ↓ 5月24日	実施科目に変更はないが、実施順において若干変更あり。(以下同)	8人	牛育種・人工育成(8人)
2	6月5日 ↓ 6月7日		13人	土壌分析改良、個別)土壌肥料、個別)土壌微生物、個別)看護教育、個別)小児看護、個別)地域保健看護(個別6人 その他7人)
3	6月12日 ↓ 6月14日		4人	農業農村整備(4人)
4	6月19日 ↓ 6月21日		7人	特設)水道技術者養成(7人)
5	7月5日 ↓ 7月6日		10人	国特)中央アジア衛生行政(10人)
6	7月17日 ↓ 7月19日		15人	国特)チリ国地方開発計画セミナー(15人)
7	7月24日 ↓ 7月26日		22人	資源開発、個別)マイクロ・コンピューター、個別)微生物学、個別)免疫学(個別3人 その他19人)
8	8月9日 ↓ 8月10日		10人	中央アジア農産物市場経済(10人)
9	8月14日 ↓ 8月16日		37人	受精卵移植技術、特設)下水道維持管理、臨床看護実務、特設)獣医技術、国特)パレスチナごみ処理、個別)受精卵移植・家畜飼養、個別)下水道維持管理、個別)下水道技術、個別)実験小動物(個別5人 その他32人)
10	8月21日 ↓ 8月23日		9人	鶏育種生産技術(9人)
11	8月28日 ↓ 8月30日		12人	集団)触媒科学研究、医療放射線技術者実務、個別)ウイルス学(個別1人 その他11人)
12	8月30日 ↓ 8月31日		9人	国特)中央アジア地域開発セミナー(9人)
13	9月4日 ↓ 9月6日		9人	特設)地域環境保全計画、特設)地域土木行政セミナー 個別)機械工学研究研修 (個別1人 その他8人)
14	9月11日 ↓ 9月13日		5人	石炭転換・利用技術、個別)乳製品加工と品質管理、個別)乳製品品質管理 (個別2人 その他3人)
15	9月25日 ↓ 9月27日		6人	材料・資源研究(6人)

番号	実施日	プログラム内容	受講研修員数	対 象 コ ー ス
16	10月9日 ↓ 10月11日		23人	特設) 地域開発計画管理セミナー、 特設) 寒冷地水道技術者養成、 特設) 都市型水質汚濁防止、 個別) 地域開発 (個別1人 その他22人)
17	10月23日 ↓ 10月25日		17人	特設) 道路技術者養成、 個別) 神経科学分野の研究、 東欧) 東欧環境行政 (個別1人 その他16人)
18	11月6日 ↓ 11月8日		7人	集団) エレクトロニクス技術 (7人)
19	1月8日 ↓ 1月10日		18人	双子生産・体外受精、 集団) 新生児・乳児マスキリーニング検査技術、 個別) 原料乳の受入 個別) 乳製品加工と工場管理、 個別) 乳製品微生物 (個別3人 その他15人)
20	1月16日 ↓ 1月17日		19人	豚育種生産技術、 特設) 地域流行病対策、 特設) 狂犬病等のウイルス性人畜共通伝染病 個別) 飼育管理 (個別1人 その他1)
21	1月22日 ↓ 1月24日		29人	特設) 食品保健行政、 地方教育行政セミナー、 国際) 地方の開発行政セミナー (南アフリカ) (集団特設合計29人)
22	2月26日 ↓ 2月28日		21人	国特) メキシコ地域産業育成・公的技術サービス、 ベルー地域開発計画指導者 (集団特設合計21人)
23	3月7日 ↓ 3月8日		10人	国特) 中央アジア環境行政 (10人)
24	3月26日 ↓ 3月28日		21人	飼料生産・利用技術、 国特) インドネシア後進地域開発促進対策 個別) 低湿地の土地改良学 (個別1人 その他20人)

① プログラム・講師(基本スケジュール)

(2) 北海道国際センター(帯広)

曜日	時間	科目	講師
6月26日 (水)	13:30~16:30	バスツアー	酒井里花(社団法人 北方圏センター(NRC) 帯広国際センター)
6月27日 (木)	9:45~10:00 10:00~12:00 13:30~15:00 15:15~17:00	プログラム説明 日本の社会と日本人 日本語 日本の経済	三野宮 功(イングリッシュヴィレッジ代表) 佐々木 恵美子(協力隊OG 2年間フィリピン日本語教師) 宮下 徹(釧路公立大学助教授)
6月28日 (金)	9:45~11:45 13:30~15:00 15:15~17:00	日本の歴史文化 日本の政治行政 日本の教育	池添 博彦(帯広大谷短期大学教授) 楠田 尚史(帯広畜産大学講師) 能戸 英夫(音更町教育委員会通訳)
7月24日 (水)	13:30~16:30	バスツアー	酒井里花(社団法人 北方圏センター(NRC) 帯広国際センター)
7月25日 (木)	9:45~10:00 10:00~12:00 13:30~15:00 15:15~17:00	プログラム説明 日本の社会と日本人 日本語 日本の経済	三野宮 功(イングリッシュヴィレッジ代表) 佐々木 恵美子(協力隊OG 2年間フィリピン日本語教師) 宮下 徹(釧路公立大学助教授)
7月26日 (金)	9:45~11:45 13:30~15:00 15:15~17:00	日本の歴史文化 日本の政治行政 日本の教育	池添 博彦(帯広大谷短期大学教授) 佐藤 信行(釧路公立大学講師) 能戸 英夫(音更町教育委員会通訳)
8月21日 (水)	13:30~16:30	バスツアー	酒井里花(社団法人 北方圏センター(NRC) 帯広国際センター)
8月22日 (木)	9:45~10:00 10:00~12:00 13:30~15:00 15:15~17:00	プログラム説明 日本の社会と日本人 日本語 日本の経済	浦島 久(株式会社ジョイインターナショナル代表取締役) 松井 篤子(帯広畜産大学日本語講師) 吉村 隆兵(釧路公立大学講師)
8月23日 (金)	9:45~11:45 13:30~15:00 15:15~17:00	日本の歴史文化 日本の政治行政 日本の教育	鷹田 和喜三(釧路公立大学教授) 栗沢 尚志(釧路公立大学講師) 卯城 祐司(北海道教育大学教育学部釧路校助教授)
8月28日 (水)	13:30~16:30	バスツアー	酒井里花(社団法人 北方圏センター(NRC) 帯広国際センター)
8月29日 (木)	9:45~10:00 10:00~12:00 13:30~15:00 15:15~17:00	プログラム説明 日本の社会と日本人 日本語 日本の経済	浦島 久(株式会社ジョイインターナショナル代表取締役) 松井 篤子(帯広畜産大学日本語講師) 河村 一(釧路公立大学助教授)
8月30日 (金)	9:45~11:45 13:30~15:00 15:15~17:00	日本の歴史文化 日本の政治行政 日本の教育	池添 博彦(帯広大谷短期大学教授) 栗沢 尚志(釧路公立大学講師) 渡辺 喜芳(BCAシニア協力隊 マレーシア日本語教師)
9月25日 (水)	13:30~16:30	バスツアー	酒井里花(社団法人 北方圏センター(NRC) 帯広国際センター)
9月26日 (木)	9:45~10:00 10:00~12:00 13:30~15:00 15:15~17:00	プログラム説明 日本の社会と日本人 日本語 日本の経済	浦島 久(株式会社ジョイインターナショナル代表取締役) 佐々木 恵美子(協力隊OG 2年間フィリピン日本語教師) 川田 幸博(川田建設工業代表取締役)
9月27日 (金)	9:45~11:45 13:30~15:00 15:15~17:00	日本の歴史文化 日本の政治行政 日本の教育	池添 博彦(帯広大谷短期大学教授) 楠田 尚史(帯広畜産大学講師) 能戸 英夫(音更町教育委員会通訳)

曜日	時間	科目	講師
10月21日 (水)	13:30~16:30	バスツアー	酒井里花(社団法人 北方圏センター(NRC) 帯広国際センター)
10月31日 (木)	9:45~10:00 10:00~12:00 13:30~15:00 15:15~17:00	プログラム説明 日本の社会と日本人 日本語 日本の経済	三野宮 功(イングリッシュヴィレッジ代表) 松井 篤子(帯広畜産大学日本語講師) 川田 幸博(川田建設工業代表取締役)
10月4日 (金)	9:45~11:45 13:30~15:00 15:15~17:00	日本の歴史文化 日本の政治行政 日本の教育	鷹田 和喜三(釧路公立大学教授) 楠田 尚史(帯広畜産大学講師) 能戸 英夫(音更町教育委員会通訳)
12月11日 (水)	13:30~16:30	バスツアー	酒井里花(社団法人 北方圏センター(NRC) 帯広国際センター)
12月12日 (木)	9:45~10:00 10:00~12:00 13:30~15:00 15:15~17:00	プログラム説明 日本の社会と日本人 日本語 日本の経済	浦島 久(株式会社ジョイインターナショナル代表取締役) 松井 篤子(帯広畜産大学日本語講師) 増田 萬孝(帯広畜産大学教授)
12月13日 (金)	9:45~11:45 13:30~15:00 15:15~17:00	日本の歴史文化 日本の政治行政 日本の教育	池添 博彦(帯広大谷短期大学教授) 佐藤 信行(釧路公立大学講師) 能戸 英夫(音更町教育委員会通訳)
1月16日 (水)	13:30~16:30	バスツアー	酒井里花(社団法人 北方圏センター(NRC) 帯広国際センター)
1月17日 (金)	9:45~10:00 10:00~12:00 13:30~15:00 15:15~17:00	プログラム説明 日本の社会と日本人 日本語 日本の経済	三野宮 功(イングリッシュヴィレッジ代表) マリオン フラマン(帯広畜産大学日本語講師) 吉村 隆兵(釧路公立大学講師)
1月20日 (月)	9:45~11:45 13:30~15:00 15:15~17:00	日本の歴史文化 日本の政治行政 日本の教育	鷹田 和喜三(釧路公立大学教授) 佐藤 信行(釧路公立大学講師) 能戸 英夫(音更町教育委員会通訳)
1月22日 (水)	13:30~16:30	バスツアー	酒井里花(社団法人 北方圏センター(NRC) 帯広国際センター)
1月23日 (木)	9:45~10:00 10:00~12:00 13:30~15:00 15:15~17:00	プログラム説明 日本の社会と日本人 日本語 日本の経済	浦島 久(株式会社ジョイインターナショナル代表取締役) マリオン フラマン(帯広畜産大学日本語講師) 川田 幸博(川田建設工業代表取締役)
1月24日 (金)	9:45~11:45 13:30~15:00 15:15~17:00	日本の歴史文化 日本の政治行政 日本の教育	池添 博彦(帯広大谷短期大学教授) 楠田 尚史(帯広畜産大学講師) 能戸 英夫(音更町教育委員会通訳)

② 実施状況

番号	実施日	プログラム内容	受講研修員数	対 象 コ ー ス
1	6月26日 ↓ 6月28日	基本スケジュールの通り	8人	(特設) 農業機械自動化技術
2	7月22日 ↓ 7月26日	基本スケジュールの通り	5人	(国特) カンボディア畜産一般
3	8月21日 ↓ 8月23日	基本スケジュールの通り	8人	(特設) 天然林経営と住民参加による地域林業
4	8月28日 ↓ 8月30日	基本スケジュールの通り	16人	(集団) 酪農振興・検査技術(8人) 及び (特設) 小学校における理科実験教育(8人)
5	9月25日 ↓ 9月27日	基本スケジュールの通り	3人	タイ個別
6	10月2日 ↓ 10月4日	基本スケジュールの通り	17人	(特設) 上級原虫病研究(9人) および (特設) 都市施設整備計画(8人)
7	12月11日 ↓ 12月13日	基本スケジュールの通り	11人	(特設) 女性指導者のための食物栄養改善
8	1月16日 ↓ 1月20日	基本スケジュールの通り	4人	(特設) 食肉及び食肉加工品の保蔵技術
9	1月22日 ↓ 1月24日	基本スケジュールの通り	10人	(特設) 農業分野における情報技術処理技術

① プログラム・講師(基本スケジュール)

曜日	時間	科目	講師
(木)	9:45~10:00	プログラム説明	宮本 康仁 (JICE) 久保 雄志 (筑波大学教授) 小野沢 正喜 (筑波大学教授)
	10:00~11:30	日本語会話導入	
	13:00~14:50	日本の経済	
	15:10~17:00	日本の歴史と文化	
(金)	9:45~10:00	プログラム説明	辻中 豊 (筑波大学助教授) 星川 啓慈 (大正大学助教授) 村田 翼夫 (筑波大学教授)
	10:00~11:50	日本の政治と行政機構	
	13:00~14:50	日本の社会と日本人	
	15:10~17:00	日本の教育	

(3) 筑波国際センター

② 実施状況

番号	実施日	プログラム内容	受講研修員数	対 象 コ ー ス
1	5/9 5/10	基本スケジュールの通り	24	(集団) 水管理、植物遺伝資源 (個別) 蚕種製造の工程管理策、育成蚕品種の系統維持、水管理システム、組成分析技術、電気的特性評価、工程中評価技術、 産地試験場の解析と管理
2	5/16 5/17	基本スケジュールの通り	32	(集団) 自動車の安全と公害対策技術、獣医バイオ診断技術、物質工学研究 (個別) 生化学、測量訓練計画、米品質評価、バイオテクノロジー
3	5/23 5/24	基本スケジュールの通り	11	(集団) 生命工学研究 (個別) 長さ標準、難貯蔵植物の保存技術、汚染病原体同定備法、遺伝資源生化学的評価
4	6/13 6/14	基本スケジュールの通り	12	(集団) 環境地図 (個別) 土壌保全、植物生態、降雨予測、透明な高純度原料の測定技術、カンクマカの病害研究
5	7/4 7/5	基本スケジュールの通り	5	(個別) 地滑り対策技術、砂防技術、水質汚濁、植生変動の調査手法、荒地回復
6	7/18 7/19	基本スケジュールの通り	15	(集団) 法定計量 (個別) 農業経営、果樹園管理と栽培技術、分析化学、洪水氾濫源モニタリング、果樹土壌栄養、果実品種評価、農村開発
7	8/8 8/9	基本スケジュールの通り	11	(集団) 測量技術 (個別) 作付体系技術
8	8/15 8/16	基本スケジュールの通り	6	(集団) 森林研究 (個別) 植物組織の化学分析
9	8/22 8/23	基本スケジュールの通り	32	(集団) 河川及びダム工学II、産業公害防止、小規模灌漑技術 (個別) 林木育種の計画管理と遺伝資源保存、集団選抜、オーストラリア、卸売市場運営、集出荷システム、流通行政、 土地測量
10	8/29 8/30	基本スケジュールの通り	10	(集団) 産業技術研究 (個別) 寄生虫学、熱帯作物の品種抵抗性、河川工学、害虫防除
11	9/5 9/6	基本スケジュールの通り	32	(集団) 防災科学技術、地震工学II (個別) 遠隔探査による森林管理、地震学、大気汚染予測
12	9/12 9/13	基本スケジュールの通り	10	(集団) 石炭鉱山保安 (個別) 植物遺伝資源の保存管理
13	9/26 9/27	基本スケジュールの通り	9	(集団) 農村開発 (個別) 木材乾燥技術、製材及び機械加工、農業試験上運営管理、生化学
14	10/10 10/11	基本スケジュールの通り	24	(集団) 地震工学セミナー、計測技術研究、野菜栽培 (個別) 治山緑化、地震学
15	10/18	基本スケジュールの通り	4	(個別) ウィルス学、細菌学、病理学、森林保全

番号	実施日	プログラム内容	受講研修員数	対 象 コ ー ス
16	10/24 }	基本スケジュールの通り	6	(個別) 質量標準、測量技術、林業技術、林業行政、造林技術、建築材料
17	10/25 10/30 }	基本スケジュールの通り	10	(集団) グローバル地震観測
18	11/1 11/14 }	基本スケジュールの通り	9	(集団) 農村開発 (個別) 地下水開発
19	11/15 12/5	基本スケジュールの通り	1	(個別) リモートセンシング技術
20	1/9 }	基本スケジュールの通り	1	(個別) 豚育種 生産技術
21	1/10 1/16 }	基本スケジュールの通り	4	(個別) 長期予報のための気候模型、屋外水理模型実験、砂防と地域開発保護、非塩素系漂白
22	1/17 1/30 }	基本スケジュールの通り	6	(集団) 放射線安全管理実務者 (個別) 排煙脱硫、農業改善
23	1/31 2/6 }	基本スケジュールの通り	10	(集団) 野菜採種
24	2/7 2/13 }	基本スケジュールの通り	39	(集団) 農業機械設計、稲研究、灌漑排水 (個別) 農業機械化、地図作成、地図複製、稲作、農業基盤整備
25	2/14 2/27 }	基本スケジュールの通り	42	(集団) 農業機械化、野菜生産、稲作、米生産 (個別) 農業機械化、水質改善技術、水質管理システム、野菜生産、稲作増収技術、灌漑排水
26	2/28 3/20 }	基本スケジュールの通り	13	(集団) 農業機械評価試験 (個別) 伝染病診断、デジタル図化
27	3/21 3/27 }	基本スケジュールの通り	6	(個別) 建築材料、灌漑野菜栽培技術、野菜栽培技術、地域防災計画、農村開発、施設設計/施工管理
	3/28			

① プログラム・講師(基本スケジュールA)

曜日	時間	科目	講師
(月)	9:45~10:00	プログラム説明	
	10:00~12:00	日本の社会と日本人	横山 裕三 (社)日本外交協会常務理事) 吉田 弘 (IHCSA 参与)
	13:30~15:00	日本の歴史・文化	坂本美樹雄 (明星大学講師)
	15:15~16:45	日本の経済	田代正美 (経団連社会貢献部課長) 高橋弘行 (経団連国際部部員) 金原主幸 (経団連経済協力部調査役) 長谷川知子 (経団連広報部部員) 浜田寿一 (上智大学教授) 山田 久 (和光大学教授)
(火)	10:00~12:00	日本の政治・行政機構	山口房雄 (東海大学名誉教授) 町田 登 (東海大学教授) 阿部康典 (昭和女子大学教授)
	13:30~14:30	日本語	TIC日本語講師 (JICE 東京支所)
	14:45~16:45	日本の教育	原 芳雄 (東洋英和女学院大学教授) 上條雅子 (神奈川大学教授) 吉田 弘 (IHCSA 参与)
(水)	8:45~13:00	都内見学	早川啓子 (IHCSA 通訳ガイド) 阿部真智子 (同上) 橋村直子 (同上) 竹下妙子 (同上) 国定美佐子 (同上) 荒木悦子 (同上) 山田祐子 (同上) 佐藤栄子 (同上)

(4) 東京国際研修センター

(基本スケジュールB)

曜日	時間	科目	講師
(木)	9:45~10:00		
	10:00~12:00	日本の社会と日本人	横山 裕三 (社)日本外交協会常務理事) 吉田 弘 (IHCSA 参与)
	13:30~15:00	日本の政治・行政機構	山口房雄 (東海大学名誉教授) 町田 登 (東海大学教授) 阿部康典 (昭和女子大学教授)
	15:15~16:45	日本の歴史・文化	坂本美樹雄 (明星大学講師)
(金)	10:00~12:00	日本の教育	原 芳雄 (東洋英和女学院大学教授) 上條雅子 (神奈川大学教授) 吉田 弘 (IHCSA 参与)
	13:30~14:30	日本語	TIC日本語講師 (JICE 東京支所)
	15:15~16:45	日本の経済	田代正美 (経団連社会貢献部課長) 高橋弘行 (経団連国際部部員) 金原主幸 (経団連経済協力部調査役) 長谷川知子 (経団連広報部部員) 浜田寿一 (上智大学教授) 山田 久 (和光大学教授)
(水)	8:45~13:00	都内見学	早川啓子 (IHCSA 通訳ガイド) 阿部真智子 (同上) 橋村直子 (同上) 竹下妙子 (同上) 国定美佐子 (同上) 荒木悦子 (同上) 山田祐子 (同上) 佐藤栄子 (同上)

② 実施状況

番号	実施日	プログラム内容	受講研修員数	対 象 コ ー ス
1	4/1 (月) ↓ 4/3 (水)	基本スケジュールA	25人	個別
2	4/4 (木) ↓ 4/6 (土)	基本スケジュールB	34人	国際捜査セミナー、沿岸漁業訓練普及、漁獲物処理、個別
3	4/11 (木) ↓ 4/13 (土)	基本スケジュールB	10人	水路測量 (国際認定B級)、個別
4	4/15 (月) ↓ 4/17 (水)	基本スケジュールA	13人	貿易振興セミナー (アジア太平洋諸国)、個別
5	5/9 (木) ↓ 5/11 (土)	基本スケジュールB	134人	農業普及指導者II、港湾工学II、地方行政II、上水道施設II、家族計画組織活動セミナー、リモートセンシング技術 (基礎)、精神薄弱福祉、研修指導官のためのADP、原子力基礎技術、定期船実務、個別
6	5/13 (月) ↓ 5/15 (水)	基本スケジュールA	21人	看護管理、建築技術
7	5/16 (木) ↓ 5/18 (土)	基本スケジュールB	132人	国際通信業務管理II、水力発電 (土木)、国家行政II、衛生通信技術II、建設機械整備II、都市整備、航空管制セミナー、建設工事先進技術セミナー、火力発電、通商産業政策セミナー、市場経済化促進セミナー、個別
8	5/23 (木) ↓ 5/25 (土)	基本スケジュールB	52人	省エネルギー、総合観光セミナー、廃棄物処理II、個別
9	5/30 (木) ↓ 6/1 (土)	基本スケジュールB	64人	農地水資源開発II、鉄道経営計画、環境影響評価、個別
10	6/3 (月) ↓ 6/5 (水)	基本スケジュールA	10人	都市交通セミナー
11	6/6 (木) ↓ 6/8 (土)	基本スケジュールB	66人	通信網 (交換技術)、工業所有権行政実務、経済政策セミナー、国際協力事業紹介セミナー、個別
12	6/13 (木) ↓ 6/15 (土)	基本スケジュールB	53人	障害者リハビリテーション指導者、太平洋協力民間中堅実務、個別
13	6/24 (月) ↓ 6/26 (水)	基本スケジュールA	17人	TQC・標準化活動実務II、個別
14	6/27 (木) ↓ 6/29 (土)	基本スケジュールB	38人	小型漁船の船体・機関保守、漁業共同組合 (インテンシブ)、荒廃林地復旧技術、投資促進セミナー (I) (アジア諸国)
15	7/2 (火) ↓ 7/4 (木)	変則 (バスツアーなし)	8人	個別

番号	実施日	プログラム内容	受講研修員数	対 象 コ ー ス
16	7/11 (木) 7/13 (土)	基本スケジュールB	49人	音声法政技術、農業統計情報システム、テレビジョン放送技術、テレビジョン番組制作、個別
17	7/18 (木) 7/20 (土)	基本スケジュールB	29人	統計の解析及び解釈、個別
18	8/12 (月) 8/14 (水)	基本スケジュールA	18人	橋梁工学II
19	8/15 (木) 8/17 (土)	基本スケジュールB	35人	家庭生活水準向上女性指導者、水産食品品質保証、鉄道車両整備近代化、個別
20	8/19 (月) 8/21 (水)	基本スケジュールA	18人	気象学II、医療機器保守管理技術、個別
21	8/22 (木) 8/24 (土)	基本スケジュールB	69人	都市計画II、家族計画指導者セミナー、下水道技術II、電波監視II、救急救助技術、個別
22	8/26 (月) 8/28 (水)	基本スケジュールA	18人	航路標識II、投資促進セミナー
23	8/29 (木) 8/31 (土)	基本スケジュールB	126人	がん対策II、女性の地位向上セミナー、税関行政II、開発政策、包装技術、自然保護管理、電力総合開発計画、消化器癌病理学、空港工学セミナー、核医学、個別
24	9/2 (月) 9/4 (水)	基本スケジュールA	21人	米の収穫後処理技術、個別
25	9/5 (木) 9/7 (土)	基本スケジュールB	131人	電力事業経営II、漁具開発設計、国際データ通信技術、国際ISDN通信技術、農業・農村開発環境保全、上級人事管理セミナー、水質環境管理、森林造成指導者、個別
26	9/9 (月) 9/11 (水)	基本スケジュールA	10人	工業所有権審査実務
27	9/12 (木) 9/14 (土)	基本スケジュールB	59人	環境放射能分析、ODAローンセミナー、個別
28	9/19 (木) 9/21 (土)	基本スケジュールB	54人	ハイウェイセミナー、造船経営管理セミナー、消防行政管理者、環境モニタリング(水質)、個別
29	9/26 (木) 9/28 (土)	基本スケジュールB	105人	統計実務II、総合都市交通施設計画、障害者リハビリテーション指導者、港湾管理運営セミナー、病院薬学、個別
30	9/30 (月) 10/2 (水)	基本スケジュールA	26人	住宅政策、都市交通プロジェクト、個別

番号	実施日	プログラム内容	受講研修員数	対 象 コ ー ス
31	10/3 (木) 10/5 (土)	基本スケジュールB	56人	国土開発セミナー、家庭用電気製品検査技術、環境行政、湿地及び渡り鳥保全、個別
32	10/9 (水) 10/11 (金) 10/12 (土)	基本スケジュールB	34人	防災技術、企業ネットワークによる地域開発、石炭火力発電、身障者スポーツ指導者、個別
33	10/14 (月) 10/16 (水)	基本スケジュールA	34人	土質及び基礎工学、鉄道電化計画・管理、個別
34	10/17 (木) 10/19 (土)	基本スケジュールB	30人	原子力安全規制行政セミナー、水産開発セミナー、個別
35	10/24 (木) 10/26 (土)	基本スケジュールB	50人	工業標準化・品質管理、デジタル通信網計画設計、リモートセンシング技術、個別
36	10/28 (月) 10/29 (火)	基本スケジュールA (バスツアーなし)	31人	労働安全衛生セミナー、貿易振興セミナー、個別
37	10/31 (木) 11/2 (土)	基本スケジュールB	19人	電気通信CAI教材作成技術、個別
38	11/7 (木) 11/9 (土)	基本スケジュールB	65人	交通警察行政研修、船員管理システム、女性問題国内本部機構、観光開発と環境保全、個別
39	11/11 (月) 11/13 (水)	基本スケジュールA	24人	上級国家行政セミナー、個別
40	11/14 (木) 11/16 (土)	基本スケジュールB	20人	臨床検査技術、個別
41	11/18 (月) 11/19 (火)	基本スケジュールA	9人	海洋物理調査、個別
42	11/21 (木) 11/23 (土)	基本スケジュールB	20人	商工会議所マネジメント、個別
43	11/26 (火)	変則 (講義のみ)	5人	個別
44	1/9 (木) 1/11 (土)	基本スケジュールB	75人	データ通信処理技術、光線路技術、原子力発電、感染症臨床研修、船舶安全・海洋汚染防止、ISDN基礎通信技術、個別
45	1/13 (月) 1/14 (火)	基本スケジュールA (バスツアーなし)	8人	鉄道情報システム、個別

番号	実施日	プログラム内容	受講研修員数	対 象 コ ー ス
46	1/16 (木) 1/18 (土)	基本スケジュールB	99人	早期胃癌診断、国際電気通信技術、養殖一般、コンテナ埠頭整備計画、公衆衛生教育、個別
47	1/20 (月) 1/22 (水)	基本スケジュールA	40人	認証検査制度、繊維製品検査技術、公衆衛生教育、個別
48	1/23 (木) 1/25 (土)	基本スケジュールB	77人	寄生虫予防指導者セミナー、自動車行政制度、行政情報システム、オゾン層破壊物質削減、病院管理技術とヘルス、産業廃棄物の再資源化、視覚障害者用支援技術、航空保安セミナー、個別
49	1/27 (月) 1/29 (水)	基本スケジュールA	11人	住宅・住環境改善セミナー、個別
50	1/30 (木) 2/1 (土)	基本スケジュールB	19人	金融情報セミナー、女性の教育問題担当官、個別
51	2/6 (木) 2/8 (土)	基本スケジュールB	11人	個別
52	2/13 (木) 2/15 (土)	基本スケジュールB	74人	小児専門医療、防災行政管理者セミナー、ルーラル通信技術、行政管理、貿易・投資促進実務、証券取引所セミナー、個別
53	2/27 (木) 3/1 (土)	基本スケジュールB	13人	個別
54	3/6 (木) 3/8 (土)	基本スケジュールB	17人	個別
55	3/13 (木) 3/15 (土)	基本スケジュールB	5人	個別
56	3/27 (木) 3/29 (土)	基本スケジュールB	44人	火山学・火山砂防工学、個別
57	3/31 (月) 4/2 (水)	基本スケジュールA	5人	個別

① プログラム・講師(基本スケジュール)

(5) 八王子国際研修センター

曜日	時間	科目	講師
(木)	(第一日目) 9:45~10:00 10:00~12:00 13:30~14:30 14:45~16:45	プログラム説明 日本の社会と日本人 ビデオ講義(日本文化紹介) 日本の教育	横山徳三(社)日本外交協会常務理事) 吉田弘(社)国際交流サービス協会参与) 平野忠嘉(日本中国友好協会全国本部参与) 三保元(国際基督教大学教授) 原芳男(東洋英和女学院大学教授) 上條雅子(神奈川大学教授) 吉田弘(社)国際交流サービス協会参与)
(木)	(第二日目) 10:00~12:00 13:30~15:30	日本の政治・行政 日本の経済	山口房雄(東海大学名誉教授) 町田登(元東海大学教授) 浜田寿一(上智大学教授) 山田久(和光大学教授) 勝保誠(明治学院大学教授)
(金)	(第三日目) 08:45~17:00	都内バス見学	

② 実施状況

番号	実施日	プログラム内容	受講研修員数	対 象 コ ー ス
1	4/10 5 4/12	社会、教育、経済、歴史	49人	集団・実践的総合生産性向上コース 集団・職業訓練指導員コース-6コース
2	4/10 5 4/12	基本スケジュールの通り	17人	集団・犯罪防止（矯正保護）IIコース
3	5/8 5 5/10	基本スケジュールの通り	34人	特設・国家結核プログラム計画コース 集団・農業協同組合IIコース
4	6/5 5 6/7	基本スケジュールの通り	10人	集団・労働統計・政策コース
5	6/12 5 6/14	社会、歴史、経済、行政	11人	集団・労使関係行政セミナー
6	6/19 5 6/21	社会、教育、経済、歴史	14人	集団・職業訓練管理セミナー
7	6/19 5 6/21	基本スケジュールの通り	21人	集団・結核対策IIコース
8	7/24 5 7/26	社会、教育、経済、歴史	4人	集団・補装具製作技術コース
9	8/14 5 8/16	社会、経済、教育、言葉	10人	国特・中国農協制度・運営管理コース
10	8/14 5 8/16	社会、経済、行政、歴史	18人	集団・森林管理計画コース
11	8/21 5 8/23	基本スケジュールの通り	16人	特設・ポリオ根絶計画ウイルス検査技術コース 集団・ハイテクロボット制御コース
12	8/28 5 8/30	基本スケジュールの通り	37人	集団・犯罪防止（刑事司法）IIコース 国際税務行政（一般租税）コース
13	9/18 5 9/20	社会、経済、言葉	8人	特設・建設機械整備コース（仏語）
14	10/2 5 10/4	基本スケジュールの通り	10人	特設・結核対策細菌検査サービスコース
15	10/16 5 10/18	社会、教育、経済、歴史	21人	特設・薬物乱用防止啓発活動コース 特設・プロジェクト評価と経済開発コース

番号	実施日	プログラム内容	受講研修員数	対 象 コ ー ス
16	10/30 ↓ 11/1	基本スケジュールの通り	7人	特設・労災医療コース
17	11/20 ↓ 11/22	社会、教育、経済、歴史	20人	集団・職業能力開発行政セミナー
18	11/27 ↓ 11/29	社会経済、教育、言葉	10人	国特・中国刑事司法コース
19	11/27 ↓ 11/29	基本スケジュールの通り	4人	特設・ハンセン病医学研究コース
20	1/8 ↓ 1/10	基本スケジュールの通り	15人	特設・エイズのウイルス感染診断検査技術コース
21	1/9 ↓ 1/11	社会、経済、言葉	10人	特設・バス・トラック整備技術コース（仏語）
22	1/22 ↓ 1/24	社会、教育、経済、歴史	39人	集団・犯罪防止（上級）コース 集団・監督者訓練専門家IIコース 特設・電気通信標準化技術コース
23	1/27 ↓ 1/29	社会、歴史、経済、行政	11人	特設・環境技術（大気保全）コース
24	2/5 ↓ 2/7	基本スケジュールの通り	5人	国特・バングラデシュ職業訓練校管理運営コース
25	3/5 ↓ 3/8	基本スケジュールの通り	13人	集団・政府会計検査（コンピューター会計検査）

① プログラム・講師(基本スケジュール)

(6) 名古屋国際研修センター

曜日	時間	科目	講師
(金)	16:00~18:00	日本語紹介	山田理世(名古屋センター日本語教師) 岩田 緑(名古屋センター日本語教師) 山本 翠(名古屋センター日本語教師) 土方千保(名古屋センター日本語教師) 小串宏子(名古屋センター日本語教師)
(土)	午前	市内見学	
(月)	16:00~18:00	日本の歴史と文化	大山守雄(財)エイ・エフ・エヌ日本協会東海支部長 トマス・シャロー(光陵女子短期大学講師)
(火)	16:00~18:00	日本の社会と日本人	土田友章(南山大学宗教文化研究所) 町田奈々子(南山大学外国語学部日本語学科)
(水)	16:00~18:00	日本の経済	ホベ・サイト・カクシツア(鈴鹿国際大学助教授) 戸田優男(中京大学教授)
(木)	16:00~18:00	日本の教育	戸田優男(中京大学教授) 小林達也(中京大学教授)
(金)	16:00~18:00	日本の政治・行政機構	梅川正美(愛知学院大学政治学教授)

② 実施状況

番号	実施日	プログラム内容	受講研修員数	対 象 コ ー ス
1	4月19日 ↓ 5月1日	基本スケジュールの通り (一部順番入れ替え)	14人	陶磁器開発・活用技術(6名) 物流近代化(8名) 4/19 4/22 4/23 4/24 4/25 5/1
2	5月13日 ↓ 5月31日	基本スケジュールの通り (一部順番入れ替え)	53人	表面改質技術(6名)、生産システム改善(6名)、ファインセラミックス(8名)、産業排ガス及び省エネルギー技術(9名) 溶接技術(8名)、デジタル無線通信技術(8名)、バイオインダストリー 5/13 5/17 5/20 5/21 5/22 5/27 5/31
3	8月16日 ↓ 8月26日	基本スケジュールの通り (一部順番入れ替え)	8人	木質材料高度利用技術(8名) 8/16 8/19 8/20 8/21 8/23 8/26
4	9月6日 ↓ 9月26日	基本スケジュールの通り (一部順番入れ替え)	46人	高品位鋳物(5名)、熱処理技術(9名)、デジタル伝送技術(14名) 金属加工高品質化(8名) 東欧大気汚染防止(10名) 9/6 9/13 9/17 9/19 9/20 9/24 9/25 9/26
5	9月27日 ↓ 10月7日	基本スケジュールの通り (一部順番入れ替え)	31人	セラミック窯炉(10名)、総合医用画像(15名) 火災予防(6名) 9/27 9/30 10/1 10/3 10/4 10/7
6	10月25日 ↓ 11月14日	基本スケジュールの通り (一部順番入れ替え)	28人	中小企業診断(11名)、省エネルギー及びリサイクル(7名) 中国産業公害防止(10名) 10/25 11/1 11/5 11/7 11/12 11/14
7	1月9日 ↓ 1月17日	基本スケジュールの通り (一部順番入れ替え)	17人	南ア中小企業診断(9名)、南ア電気工事関連技術(8名) 1/9 1/10 1/13 1/14 1/16 1/17
8	1月17日 ↓ 1月24日	基本スケジュールの通り (一部順番入れ替え)	39人	石炭火力発電公害防止(5名)、石油化学工業における環境保安(13名) 上水道無収水量管理対策(8名)、ブラジル環境保全(13名) 1/17 1/20 1/21 1/22 1/23 1/24

① プログラム・講師(基本スケジュール)

曜日	時間	科目	講師
(木)	9:45~10:00	プログラム説明	
	10:00~12:00	日本の社会と日本人	山岸 みどり (大阪国際大学 教授) 橋本 登代子 (関西外国語大学 講師)
	13:30~15:00	日本語の特徴から見た日本人と日本社会	小林 明美 (大阪外国語大学 教授) 山本 進 (大阪外国語大学 助教授)
	15:15~17:15	日本の歴史と文化	中田 一志 (大阪外国語大学 講師) 岸田 泰浩 (大阪外国語大学 助手) 安田 正枝 (大阪外国語大学 講師) 和布浦 洲英 (大阪外国語大学 講師) 加藤 均 (大阪外国語大学 講師)
(木)	8:50~18:00	大阪・京都バスツアー	
(金)	9:45~11:45	日本の教育	山村 慧 (聖和大学 教授) DAVID WILLIS (相愛大学 教授) 太田 晴雄 (手塚山大学 助教授) 中村 耕二 (甲南大学 助教授) 杉本 均 (京都大学 助教授) 玉井 健 (神戸松蔭女子短期大学)
	13:15~15:15	日本の経済	小田野 純丸 (大阪国際大学 教授) JAMES GOODE (大阪国際大学 助教授) 谷川 寛 (大阪国際大学 講師)
	15:30~17:30	日本の政治・行政機関	松井 範博 (京都産業大学 教授) 栗山 靖司 (大阪外国語大学 教授) 岡田 新 (大阪外国語大学 助教授)

(特別プログラム：ルーマニア経営管理)

曜日	時間	科目	講師
(木)	9:45~10:00	プログラム説明	
	10:00~12:00	日本の社会と日本人	山岸 みどり (大阪国際大学 教授)
	13:15~15:15	日本の歴史と文化	和布浦 洲英 (大阪外国語大学 講師)
	15:30~17:00	日本の政治・行政機関	岡田 新 (大阪外国語大学 助教授)
(金)	10:00~12:00	日本の教育	太田 晴雄 (手塚山大学 助教授)
	13:15~16:30	日本の経済	谷川 寛 (大阪国際大学 講師)
(土)	8:50~18:00	大阪・京都バスツアー	

(特別プログラム：ブルガリア経営管理)

曜日	時間	科目	講師
(木)	9:45~10:00	プログラム説明	
	10:00~12:00	日本の社会と日本人	山岸 みどり (大阪国際大学 教授)
	13:15~15:15	日本の歴史と文化	玉井 健 (神戸松蔭女子短期大学)
	15:30~17:00	日本の政治・行政機関	岡田 新 (大阪外国語大学 助教授)
(金)	10:00~12:00	日本の教育	山村 慧 (聖和大学 教授)
	13:15~16:30	日本の経済	小田野 純丸 (大阪国際大学 教授)
(土)	8:50~18:00	大阪・京都バスツアー	

(7) 大阪国際センター

(特別プログラム：東欧 生産管理)

曜日	時間	科目	講師
(木)	9:45~10:00	プログラム説明	
	10:00~12:00	日本の社会と日本人	山岸 みどり (大阪国際大学 教授)
	13:15~15:15	日本の歴史と文化	玉井 健 (神戸松蔭女子短期大学)
	15:30~17:00	日本の政治・行政機関	岡田 新 (大阪外国語大学 助教授)
(金)	10:00~12:00	日本の教育	山村 慧 (聖和大学 教授)
	13:15~16:30	日本の経済	小田野 純丸 (大阪国際大学 教授)
(土)	8:50~18:00	大阪・京都バスツアー	

(特別プログラム：スロバキア経営管理)

曜日	時間	科目	講師
(木)	9:45~10:00	プログラム説明	
	10:00~16:30	日本の社会と日本人	山岸 みどり (大阪国際大学 教授)
	13:15~15:15	日本の歴史と文化	橋本 登代子 (関西外国語大学 講師)
	15:30~17:00	日本の政治・行政機関	岡田 新 (大阪外国語大学 助教授)
(金)	10:00~12:00	日本の教育	山村 慧 (聖和大学 教授)
	13:15~16:30	日本の経済	小田野 純丸 (大阪国際大学 教授)
(土)	8:50~18:00	大阪・京都バスツアー	

(特別プログラム：日墨交流計画)

曜日	時間	科目	講師
(月)	9:45~10:00	プログラム説明	
	10:00~12:30	日本人の生活・習慣	マリア イバズツカ (大阪外国語大学専任講師)
	14:00~16:30	日本の文化・芸術	
(火)	10:00~12:30	日本の社会と日本人 1	松下 マルタ (同志社大学 教授)
	14:00~16:30	日本の社会と日本人 2	
(水)	10:00~12:30	日本の歴史	山藤 昭子 (大阪外国語大学 助教授)
	14:00~16:30	日本の教育制度	
(木)	10:00~12:30	日本の政治・行政機関	松下 洋 (神戸大学 教授)
	14:00~16:30	現代日本の政治情勢	
(金)	9:50~18:00	大阪・京都バスツアー	

(特別プログラム：韓者のための指導者)

曜日	時間	科目	講師
(金)	8:50~18:00	大阪・京都バスツアー	
(月)	9:45~10:00	プログラム説明	
	10:00~12:00	日本の社会と日本人	山岸 みどり (大阪国際大学 教授)
	13:30~15:00	日本語の特質から見た日本人と日本社会	小林 明美 (大阪外国語大学 教授)
	15:15~17:15	日本の経済	谷川 寛 (大阪国際大学 講師)
(火)	9:45~11:45	日本の教育	杉本 均 (京都大学 助教授)
	13:15~15:15	日本の歴史・文化	安田 正枝 (大阪外国語大学 講師)
	15:30~17:00	日本の政治・行政機関	栗山 靖司 (大阪外国語大学 教授)

② 実施実績

番号	実施日	プログラム内容	受講研修員数	対象コース
1	4/10・4/12	基本スケジュールの通り	6人	[大阪] 酵素工学 個別
2	5/8・5/10	〃	57人	[大阪] 中小企業対策 国際知的財産権 農業機械管理 環境影響評価 メカトロニクス訓練 郵便業務管理 高分子材料工学 個別
3	5/15・5/17	〃	22人	[大阪] 地方自治体行政 経済運営管理(ヴェトナム) [中国] 理数科教育行政(フィリピン) 個別
4	6/5・6/7	〃	10人	[兵庫] 植物保護のための総合防除 個別
5	6/12・6/14	〃	21人	[大阪] 都市上水道維持管理 環境管理セミナー(中南米) 個別
6	6/26・6/28	〃	22人	[大阪] 航空管制オペレーター(ネパール) [兵庫] 航海技術 個別
7	7/10～7/12	基本スケジュールの通り	7人	[大阪] ワクチン品質管理技術 個別
8	7/13	バスツアーのみ	26人	[大阪] 企業経営指導者 アジア経営セミナー
9	7/31・8/2	基本スケジュールの通り	10人	[大阪] 農業遺伝子 個別
10	8/7～8/9	〃	49人	[大阪] OA化技術 建設施工 空調技術 都市廃棄物 [中国] 乾燥地水資源の開発 個別
11	8/14～8/16	〃	16人	[大阪] 有機ファインケミカルズ [兵庫] 輸出入食品検査技術 個別
12	8/21～8/23	〃	24人	[大阪] 循環器病対策 [兵庫] 救難防災 個別
13	8/22・8/24	特別プログラム	10人	[大阪] 経営管理B(ルーマニア)
14	8/28～8/30	基本スケジュールの通り	41人	[大阪] 家禽疾病の診断 配電システム 独占禁止法 都市緑化行政 [兵庫] 貿易促進のための指導者 [中国] 傾斜地域環境保全型農業 個別
15	9/4～9/6	〃	72人	[大阪] 大気汚染対策 建設施工管理者 医療放射線技術指導者 青果物流通 口腔顎顔面放射線診断 上級微生物病研究 エレクトロニクス 無機材料 熱帯農林業における共生微生物 都市排水 個別
16	9/11・9/13	〃	16人	[中国] 生活環境保全技術 個別
17	9/18～9/20	〃	73人	[大阪] 太陽光発電及び利用の技術 施設園芸技術 自動車整備技術 [インドネシア] 民間技能者 中国知的財産権 [中国] 科学教育実技 個別
18	9/25～9/27	〃	13人	[兵庫] 閉鎖性海域の環境管理技術 個別
19	9/27, 30, 10/1	特別プログラム	7人	[大阪] 弊者のための指導者
20	10/2～10/4	基本スケジュールの通り	19人	[大阪] 博物館技術 個別
21	10/9・10/11	〃	12人	[大阪] 緊急災害復旧システム [北陸] モンゴル日本語専修 個別
22	10/16～10/18	〃	11人	[大阪] 日本市場商品流通システム 個別
23	10/30～11/1	〃	4人	[中国] 地方自治体行政実務 個別
24	11/13, 15・16	〃	15人	[大阪] HIV/AIDS対策 個別
25	11/23	バスツアーのみ	10人	[大阪] 小規模企業対策運営管理(ペルー)

番号	実施日	プログラム内容	受講研修員数	対 象 コ ー ス
26	11/27	基本スケジュールの通り	11人	[大阪] 国際協力事業紹介
27	11/27～11/30	特別プログラム	10人	[大阪] 経営管理(ブルガリア)
28	1/8～1/10	基本スケジュールの通り	50人	[大阪] 社会資本整備計画 湖沼水質保全 コンクリート構造物 道路建設機械修理技術 [中国] 廃棄物処理総合対策 個別
29	1/15～1/17	々	65人	[大阪] 国際鑑識セミナー 作業環境改善技術 有害金属汚染対策 母子保健看護 コンピューター技術 [兵庫] 食品微生物検査技術 ペルー貿易促進 個別
30	1/22～1/24	々	15人	[大阪] 先進ガラス材料 出入国管理行政 個別
31	1/25	バスツアーのみ	16人	[大阪] 投資環境法整備
32	1/29～1/31	基本スケジュールの通り	19人	[中国] 食品加工・保守技術 南アフリカ教育行政 [北陸] モンゴル・コンピューター技術 個別
33	2/6～2/8	特別プログラム	24人	[大阪] 東欧特設生産管理B 中小企業振興(東欧) 個別
34	2/5	バスツアーのみ	5人	[大阪] 市場経済管理(エチオピア)
35	2/12～2/14	基本スケジュールの通り	17人	[大阪] 経済取引関係法整備支援 [兵庫] 輸出入食品マイコトキシン 個別
36	2/13～2/15	特別プログラム	10人	[大阪] 経営管理(スロバキア)
37	2/19～2/21	基本スケジュールの通り	30人	[大阪] 文化財修復整備技術 標準化・品質システム ラオス経済運営管理 [兵庫] 海外貿易振興政策 個別
38	2/22	バスツアーのみ	3人	[大阪] ボスニア・ヘルツェゴビナ中小
39	3/5～3/7	基本スケジュールの通り	27人	[大阪] 果樹園芸学 [東北] 鋳床学 個別
40	3/7～3/8	(金) 講義 (土) バスツアー	19人	[大阪] マレーシア東方政策
41	3/12～3/14	基本スケジュールの通り	11人	[東京] 国際協力事業紹介 個別
42	3/26～3/28	々	19人	[兵庫] 農業の利用と安全性 バイオテクノロジー 個別
43	3/31～4/4	特別プログラム	28人	[大阪] 日墨交流計画

① プログラム・講師(基本スケジュール)

(8) 九州国際センター

曜日	時間	科目	講師
(火)	9:50~12:15 13:30~16:30	ブリーフィング ブリーフィング	
(水)	13:00~17:00	バスツアー	
(木)	9:45~12:00 13:30~16:45 〃	日本の社会と日本人 日本語 日本の教育	横山 研治 (九州国際大学助教授) 渡辺 守雄 (北九州大学助教授) 伊藤 健一 (北九州大学助教授) 松村 瑞子 (九州大学助教授) 田部井世志子 (北九州大学助教授) 前田 譲治 (北九州大学助教授)
(金)	9:45~11:45 13:15~17:00 〃	日本の経済 日本の政治・行政機構 日本の歴史・文化	三輪 俊和 (北九州大学教授) 山崎 勇治 (北九州大学教授) 迎 由理男 (北九州大学教授) 山崎 克明 (北九州大学教授) 村上 芳夫 (北九州大学教授) 藪野 祐三 (九州大学教授) 吉崎 泰博 (北九州大学教授) 山崎 和夫 (北九州大学教授)

② 実施状況

番号	実施日	プログラム内容	受講研修員数	対 象 コ ー ス
1	4/16 ┆ 4/19	基本スケジュールの通り	17人	集団「歯学」(含個別2名) 一特「海洋漁業生産管理技術(1名)」
2	5/7 ┆ 5/10	基本スケジュールの通り	9人	一特「プラントメンテナンス技術」 個別1名
3	5/14 ┆ 5/17	基本スケジュールの通り	16人	集団「採炭・選炭技術」 国特「フィリピン・地域計画官のための森林経営」
4	5/21 ┆ 5/24	基本スケジュールの通り	3人	個別3名
5	5/28 ┆ 5/31	基本スケジュールの通り	9人	一特「プラント用機械保全部品」 個別1名
6	6/4 ┆ 6/7	基本スケジュールの通り	11人	集団「鋼材の加工と加工特性」 一特「プラント用機械保全部品(1名)」 個別1名
7	6/11 ┆ 6/14	基本スケジュールの通り	8人	集団「産業環境対策」
8	6/25 ┆ 6/28	基本スケジュールの通り	17人	集団「設備診断技術」 一特「女性の地位向上のための行政官セミナー」
9	7/2 ┆ 7/5	基本スケジュールの通り	8人	集団「自動制御(基礎)」(含個別1名)
10	7/9 ┆ 7/12	基本スケジュールの通り	24人	集団「消火技術」 集団「血液由来感染症」(含個別1名)
11	7/23 ┆ 7/26	基本スケジュールの通り	12人	集団「産業廃水処理技術」(含個別1名) 個別3名
12	8/6 ┆ 8/9	基本スケジュールの通り	9人	集団「産業医学」
13	8/13 ┆ 8/16	基本スケジュールの通り	18人	集団「通信線路技術指導者育成」(含個別2名) 国特「パレスチナ・汚水処理」
14	8/20 ┆ 8/23	基本スケジュールの通り	21人	集団「地熱エネルギーアドバンス」 集団「乳児死亡率改善対策」(含個別2名)
15	8/27 ┆ 8/30	基本スケジュールの通り	19人	集団「小児麻痺根絶計画の理論と実際」(含個別3名) 集団「生活排水対策」(含個別1名)

番号	実施日	プログラム内容	受講研修員数	対 象 コ ー ス
16	9/3 ┆ 9/6	基本スケジュールの通り	16人	集団「大気汚染源モニタリング実習」(含個別1名) 個別6名
17	9/24 ┆ 9/27	基本スケジュールの通り	6人	集団「石炭資源開発・利用」 個別1名
18	10/1 ┆ 10/4	基本スケジュールの通り	5人	集団「農村近代化課程の健康障害対策セミナー」
19	10/8 ┆ 10/11	基本スケジュールの通り	6人	集団「魚類防疫・環境管理」
20	10/15 ┆ 10/18	基本スケジュールの通り	6人	集団「生産性向上技術」
21	10/22 ┆ 10/25	基本スケジュールの通り	8人	一特「持続可能な産業開発トップ・マネージャースペシャル」
22	10/29 ┆ 11/1	基本スケジュールの通り	16人	集団「油圧とメカトロニクス」 集団「感染症診断の技術と管理」
23	11/6 ┆ 11/8	基本スケジュールの通り	8人	国特「パレスチナ・初等中等教育」
24	11/26 ┆ 11/29	基本スケジュールの通り	5人	集団「工場搬送システム」
25	1/7 ┆ 1/10	基本スケジュールの通り	6人	国特「ブラジル・廃棄物処理」
26	1/14 ┆ 1/18	基本スケジュールの通り	26人	集団「保全管理」「熱帯医学研究」 一特「病院経営・財務管理」 国特「南アフリカ・溶接技術」(含個別1名)
27	1/21 ┆ 1/24	基本スケジュールの通り	12人	集団「エネルギー管理」 国特「トルコ国特・省エネルギー及びエネルギー管理」 個別1名
28	1/28 ┆ 1/31	基本スケジュールの通り	10人	集団「廃棄物処理実習」 集団「保全管理(1名)」 個別1名
29	2/4 ┆ 2/7	基本スケジュールの通り	9人	一特「環境と開発と女性」セミナー(含個別4名)
30	2/12 ┆ 2/15	基本スケジュールの通り	7人	国特「東欧・産業環境対策」

番号	実施日	プログラム内容	受講研修員数	対 象 コ ー ス
31	2/18 ┆ 2/21	基本スケジュールの通り	27人	集団「設備のリノベーション」 国特「パレスナナ・地域保健」 国特「カリコム諸国・観光振興」
32	2/25 ┆ 2/28	基本スケジュールの通り	8人	一特「非破壊検査技術」
33	3/18 ┆ 3/21	基本スケジュールの通り	19人	集団「医薬品の効果判定セミナー」(含個別1名) 集団「地域保健指導者」(含個別3名) 個別1名
34	3/25 ┆ 3/28	基本スケジュールの通り	5人	一特「海洋漁業生産管理技術」 個別1名

① プログラム・講師(基本スケジュール)

(9) 沖縄国際センター

曜日	時間	科目	講師
(月)	13:30~14:00 14:00~16:30	開講式 JICA/OIC概要説明 OIC rules & regulations (宿泊) (福利厚生) (メディカルサービス) OIC研修プログラム説明	沖縄国際センター 次長 総務課職員 研修課長
(火)	10:00~12:00 14:00~15:00 15:00~16:00	日本の経済 日本の経済技術協力 ビデオ鑑賞 【OKINAWA】	カレン・ルバーダス (沖縄国際大学短期大学英語科教授) 安座間 喜松 (メリーランド大学アジア学/行政・政治学講師)
(水)	10:00~12:00 14:00~16:00	日本の政治・行政機構 日本語	鳥袋 邦 (沖縄国際大学法学部法学科教授) 川平 博一 (琉球大学教養部日本語・日本事情教授) 與儀 憲徳 (琉球大学教養部英語科教授)
(木)	10:00~12:00 14:00~16:00	日本の教育 日本の歴史・文化	石川 博三 (沖縄県人材育成財団人材育成課長) 阿波根 直誠 (琉球大学教育学部学校教育教授) 照屋 善彦 (琉球大学法文学部人文学科教授)
(金)	10:00~12:00 13:30~16:10 16:30~17:00	日本の社会と日本人 浦添市長表敬/首里城見学 OIC rules & regulations	鳥袋 伸三 (琉球大学法文学部人文学科教授) 宮城 真宏 (琉球大学法文学部社会学科教授)

② 実施状況

番号	実施日	プログラム内容	受講研修員数	対 象 コ ー ス
1	4月15日 ↓ 4月19日	基本スケジュールの通り	17人	パソコンネットワークシステム設計者 (A)、熱帯農林資源の有効利用
2	4月22日 ↓ 4月26日	基本スケジュールの通り	22人	オンラインデータベースシステム設計者 (A)、メインフレーム専任インストラクター
3	5月13日 ↓ 5月17日	基本スケジュールの通り	27人	上級システムアナリスト (A)、技術協力のための日本語 (中上級)、視聴覚メディア制作 (A)
4	5月20日 ↓ 5月24日	基本スケジュールの通り	5人	植物検疫
5	6月3日 ↓ 6月7日	基本スケジュールの通り	15人	UNIXデータベースシステム設計者 (A)
6	6月24日 ↓ 6月28日	基本スケジュールの通り	6人	公衆衛生・環境汚染分析技術者
7	7月29日 ↓ 8月3日	基本スケジュールの通り	5人	サトウキビ栽培
8	8月5日 ↓ 8月9日	基本スケジュールの通り	20人	パソコンプログラマー、森林土壌
9	8月19日 ↓ 8月23日	基本スケジュールの通り	8人	海洋保全
10	8月26日 ↓ 8月30日	基本スケジュールの通り	27人	臨床看護実務、情報処理部門管理者、ビデオ制作
11	9月9日 ↓ 9月13日	基本スケジュールの通り	6人	マングローブ生態系管理技術
12	9月24日 ↓ 9月28日	基本スケジュールの通り	13人	オンラインデータベースシステム設計者 (B)
13	9月30日 ↓ 10月4日	基本スケジュールの通り	12人	技術協力のための日本語、個別
14	10月7日 ↓ 10月12日	基本スケジュールの通り	13人	パソコン専任インストラクター、個別
15	10月16日 ↓ 10月18日	日本の経済/日本語 日本の歴史・文化 日本の社会と日本人	6人	サンゴ礁保全

番号	実施日	プログラム内容	受講研修員数	対 象 コ ー ス
16	10月21日 ～ 10月25日	基本スケジュールの通り	10人	上級システムアナリスト (B)
17	10月28日 ～ 11月1日	基本スケジュールの通り	15人	UNIXデータベースシステム設計者 (B)
18	11月12日 ～ 11月13日	沖縄の文化・歴史 沖縄の社会・経済	10人	ペルー国別特設感染症対策
19	11月18日 ～ 11月22日	基本スケジュールの通り	11人	パソコンネットワークシステム設計者 (B)
20	1月13日 ～ 1月18日	基本スケジュールの通り	12人	視聴覚メディア制作 (B)、個別
21	2月24日 ～ 2月28日	基本スケジュールの通り	10人	ボリヴィア・パラグアイ国別特設 (地域保健指導者)
22	3月26日 ～ 3月28日	日本の政治・行政機構 日本の経済 日本の経済技術協力 日本の歴史・文化 日本の教育	1人	パラオ国別特設サンゴ礁生態系及び飼育技術